	I						
科目名	SCH100:	人間学 I			丹木 博一,岩崎 明子,浅野 幸,		
開講期	春	分類	必修	担当教員	島村 絵里子,田村 和子,		
単位	2	標準受講年次			W. Nampet		
	_			四十ファ 1.	-		
担当教員の			シラバスを参 Uabus for agal				
連絡情報	Refer to the	marviduai sy	llabus for eacl	i ciass and tea	ichei.		
キーワード	人間の尊厳、かかわり、コミュニケーション、生きる意味 建学の精神であるキリスト教ヒューマニズムに基づき、「人間とは何か」という問いにつ						
授業の	建学の精神	『であるキリ	スト教ヒュー	-マニズムに	基づき、「人間とは何か」という問いにつ		
概要	いて、「かかわり」という視点から学際的な考察を行う。テキスト講読を通して、「他者						
	のために、他者とともに」生きることを模索し、各人固有の存在意義を実現する人生へ						
	の道しるべ	にを探求する。	,				
達成目標	「人間とはん	何か」という	問いと向き	合い、自分自	自身、家族、他者、国際社会、自然、神と		
	の「かかわ	りり」につい	て真剣に考察	尽することに	よって、「人格的主体」として生きる人間		
			解できるよう				
到達目標	①人間学の)キーワード	の意味内容を	と正確に理解	とし、それらの語句を適切に用いることが		
	できる。						
					、間とのかかわりを求めながら生きる自己		
				に生きること	こ」を自分自身の課題として受けとめ、そ		
		容を表現で	0				
					関心を寄せ、人間が「よく生きるために		
		· ·			分自身の課題として表現できる。		
				ゝわらす、一ノ	しはなぜ生きるのか」という問いについて		
== /== >-		えを表現で			**************************************		
評価方法					積極的参加 (7.5%)、③授業毎のリアクシ		
				$(1,000\sim1,2)$	00 字の小レポート) (20%)、⑤期末課題		
=== /== += :#=	1 / 1	上のレポー	. , , ,	フ海供当場と	た、、		
評価基準					:行い、成果物を毎回提出する。		
				•	活発な意見交換ができること。		
	 きること		一:按耒內名	子を踏まれ、	自分の意見や疑問を分かりやすく記述で		
		0	200字の小レ	ポート			
					吾を理解した上で、自分の言葉で問題を提		
		=			りやすく表現できること。		
					ることを踏まえた上で、「どうしたら希望		
					以上の小論文を作成する。最低一冊の参考		
					身の言葉を区別しながら、参考文献の内		
					てく展開できること。巻末に文献表を付す		
	こと。	,					
	_	師の評価方法	去および評価	基準は人間	学 I (S) のシラバスを参照すること。】		
準備学修					修(予習・復習)時間は、平均 180 分が		
の時間	求められる	0					

	授業計画								
□	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)						
	各科目担当教員の個別シラバスを参照すること。								

テキスト	【Nampet 講師のテキストは人間学 I (S) のシラバスを参照すること。】
参考書	ヴィクトール・フランクル(池田香代子訳)『夜と霧』(みすず書房)
	エーリッヒ・フロム(鈴木晶訳)『愛するということ』(紀伊國屋書店)
	キューブラー・ロス(鈴木晶訳)『死ぬ瞬間』(中公文庫)
	【Nampet 講師の参考書は人間学 I (S) のシラバスを参照すること。】
その他	高祖敏明理事長による人間学合同授業が5月17日(水)の3限に行われるが、必ず出席
特記事項	すること。
	あらゆる文化の基礎には一定の人間観が存在する。必修科目としてキリスト教人間観を
	学ぶことは、他の人間観と対照するための基軸を得ることである。積極的参加を望む。

科目名	SCH100	 : 人間学	: [(1)		4>	担当教員	田村	和子	
1166	Serrioo	. 7 (14) 1	<u> </u>	1,7,1,7		12-17/50	1,1,	10.3	
開講期	春	開講時限	月2限	研究室	4 号館 2 階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を	参照のこと	
分類	必修	単位	2	標準受講年次	1年	連絡先			
キーワード	人間の尊	厳、かかれ	り、コミ	ュニケーシ	ョン、生き	きる意味			
授業の	建学の精	神であるキ	リスト教	ヒューマニ	ズムに基っ	づき、「人間	引とは何ん	か」という問いにつ	
概要								読を通して、「他者	
		のために、他者とともに」生きることを模索し、各人固有の存在意義を実現する人生へ							
	の道しる [.]	べを探求す	⁻ る。						
達成目標	「1月日 しょう	と何み、」 しょ	へる 胆 い し	カキ会い	白八白白	, 字齿 4	1 孝 日 同	察社会、自然、神と	
连队日保		_						帰任云、自然、神 こ として生きる人間	
				に与崇する るようにな		J (, 1)(1)	1月7二十二	」として王さる八間	
到達目標						こそれらの	語句をii		
212211	できる。		1 12/5/5/	1 1 1 5 11 1	E(-+1/1)	((()))	11 · J C X		
	'	•	い、人間に	よって育ま	ミれ、人間	とのかかわ	りを求め	めながら生きる自己	
	のあり	方を振り返	り、「他者	音と共に生き	きること」	を自分自身	rの課題	として受けとめ、そ	
	の理解	内容を表現	しできる。						
	③社会や	自然、そし	て神との	かかわりの	諸相に関	心を寄せ、	人間が	「よく生きるために	
	-					自身の課題			
				もかかわら	ず、「人は	なぜ生きる	のか」	という問いについて	
== !== !		考えを表現			ا ملحہ ۔ عالد:	TU 51- /-	()		
評価方法								③授業毎のリアクシ	
					00~1,200	子の小レホ	(- F)	(20%)、⑤期末課題	
評価基準		以上のレポ			供学体なる	テい、成果物	加た信回	担出する	
計画を午						さい、 成本が では意見交換			
								分かりやすく記述で	
	きるこ		. 1,2		101/21), - 1 <u>0</u> () <u>0</u> (//Clin C /		
		•	~1,200 字の	り小レポー	١.				
	「他者と	の共生」	について、	人間学の	基本用語を	理解した上	:で、自2	分の言葉で問題を提	
	起し、・	その問いに	ついて考	察した内容	を分かりゃ	やすく表現で	できるこ	と。	
				_ :		• •		、「どうしたら希望	
			_					る。最低一冊の参考	
								がら、参考文献の内	
		約した上て	ご、目分の	考えを分か	コリヤすく	展開できる	こと。	巻末に文献表を付す	
淮准兴收	こと。	— 同 /00 /	 (7)	かたみのち	2米71 学》	(玄羽 / //////////////////////////////////	33/ 吐田	即子 亚拓 100 八ぶ	
準備学修 の時間	本科目の	-	ケノ ツ扠業	マンだめりりが	マモグト子修	(丁首・復	百)時间	閉は、平均 180 分が	
ひともは日	小ツり46	る 。							

	授業計画								
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)						
1	授業の概要:上智の人間学について	講義	教科書の「人間の成長とラ						
	目標、授業の進め方、課題の説明	リアクションペーパー	イフサイクル」の前半を読						
			み、要約する。						
2	人間の成長とライフサイクル	講義・学生討議	教科書の「人間の成長とラ						
	(1) 人間の成長	リアクションペーパー	イフサイクル」の後半を読						
			み、要約する。						
3	人間の成長とライフサイクル	講義・学生討議	発達論の3つのモデルを参						
	(2) ライフサイクル	リアクションペーパー	考に、自分にとって青年期						
			の課題を考察する。						

	授業計画								
□	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)						
4	自由への旅	講義・学生討議	教科書の「自由への旅を」						
	(1) 自由とは	リアクションペーパー	読み、要約する。						
5	自由への旅	講義・学生討議	E・フロムの述べる「自由						
	(2) 自由と自立	リアクションペーパー	からの逃走」と思われる具						
			体例を調べる。						
6	ジェンダーと他者	講義・学生討議	教科書の「ジェンダーと他						
	(1) ジェンダーとは	リアクションペーパー	者」を読み、要約する。						
7	ジェンダーと他者	講義・学生発表と討議	ジェンダーに関する現代社						
	(2) ジェンダーに関する現代社会の問題	リアクションペーパー	会の問題をについて調べる。						
8	公正な社会	講義・学生討議	教科書の「公正な社会」を						
	(1) 差別	リアクションペーパー	読み、要約する。						
9	公正な社会	講義・学生発表と討議	現代世界における差別問題						
	(2) グローバル化とは	リアクションペーパー	について調べる。						
10	生命のはじまり	講義・学生討議	教科書の「生命のはじま						
	(1) 自然と人間	リアクションペーパー	り」を読み、要約する。						
11	生命のはじまり	講義・学生発表と討議	生命に関する現代社会の問						
	(2) 生命に関する現代社会の問題	リアクションペーパー	題を調べる。						
12	死をめぐるかかわり	講義・学生討議	教科書の「死をめぐるかか						
	(1) 死とその準備教育について	リアクションペーパー	わり」を読み、要約する。						
13	死をめぐるかかわり	講義・学生発表と討議	死に関する現代社会の問題						
	(2) 死に関する現代社会の問題	リアクションペーパー	を調べる。						
14	人間学とキリスト教ヒューマニズム	講義・学生討議	教科書の「人間学とキリス						
	(1) 人間学とキリスト教ヒューマニズム	リアクションペーパー	ト教ヒューマニズム」を読						
			み、要約する。						
15	人間学とキリスト教ヒューマニズム	講義・学生討議	期末レポート提出						
	(2) イエス・キリストの人間観	リアクションペーパー							

テキスト	上智大学短期大学部編『かかわりの人間学』
, , , , ,	7 1 / m / y / y / y / y / y / y / y / y / y
参考書	ヴィクトール・フランクル(池田香代子訳)『夜と霧』(みすず書房)
<i>></i> 3 E	
	エーリッヒ・フロム(鈴木晶訳)『愛するということ』(紀伊國屋書店)
	キューブラー・ロス(鈴木晶訳)『死ぬ瞬間』(中公文庫)
	イエーノノ ・ロハ (却小田八) [5003時间] (十五天庫)
その他	髙祖敏明理事長による人間学合同授業が5月17日(水)の3限に行われるが、必ず出席
特記事項	すること。
	あらゆる文化の基礎には一定の人間観が存在する。必修科目としてキリスト教人間観を
	学ぶことは、他の人間観と対照するための基軸を得ることである。積極的参加を望む。

科目名	SCH100:	: 人間学	: I ②	<月の2	み >	担当教員	浅野	幸	
開講期	春	開講時限	月2限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を	参照のこと	
分類	必修	単位	2	標準受講年次	1年	連絡先			
キーワード	人間の尊厳、かかわり、コミュニケーション、生きる意味								
授業の	建学の精神であるキリスト教ヒューマニズムに基づき、「人間とは何か」という問いにつ								
概要	いて、「かかわり」という視点から学際的な考察を行う。テキスト講読を通して、「他者								
	のために、他者とともに」生きることを模索し、各人固有の存在意義を実現する人生へ の道しるべを探求する。								
	の道しるべを探求する。								
達成目標	「1目目 しい	と何み、こ しょ	いる明いし	点を合い	白八白色	, 字齿 4	+ 三	察社会、自然、神と	
连队日保								原任云、日然、神〇 」として生きる人間	
				に与崇する るようにな		J (, J(1)E	1月71年147	「こして王さる八順	
到達目標			•	-		こそれらの	語句を证	- 適切に用いることが	
	できる。		72.71	. , , ,	2. 22/3/	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,,,,,		
	②人間の	間に生まれ	し、人間に	よって育ま	ミれ、人間	とのかかわ	りを求め	めながら生きる自己	
	のあり	方を振り返	り、「他者	首と共に生き	きること」	を自分自身	の課題。	として受けとめ、そ	
		内容を表現	=						
	_ , , , ,							「よく生きるために	
	_ , -	=				身の課題と	• •		
				もかかわら	す、「人は	なぜ生きる	のか」。	という問いについて	
評価方法		考えを表現		50/) ②哲	类への移	新的参加 <i>(*</i>	7.50/) (
计测力法								(20%)、⑤期末課題	
		以上のレポ		,	00 1,200	1-02/1.6 //	. 17	(20/0), @33/1/11/12	
評価基準	. ,				備学修を行	- テい、成果物	勿を毎回	提出する。	
						とな意見交換			
	③リアク	ションペー	-パー:授	業内容を路	皆まえ、自:	分の意見や	疑問を分	分かりやすく記述で	
	きるこ	•							
		,		つ小レポー	-				
								分の言葉で問題を提	
	· ·					やすく表現で		-	
								、「どうしたら希望	
			=					る。最低一冊の参考	
								がら、参考文献の内	
		約した上て	ご、目分の	考えを分か	いりやすく	展開できる	こと。着	巻末に文献表を付す	
	こと。								
準備学修		-	分)の授業	のための控	受業外学修	(予習・復	習)時間	引は、平均 180 分が	
の時間	求められん	る。							

	授業計画								
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)						
1	人間学の概要・目的・方法	講義、グループ分け	プリント(1)を読み、設問						
			に対する解答をまとめる。						
2	動物と人間(1)	講義、グループディ	プリント(2)を読み、設問						
	動物と人間のちがい	スカッション	に対する解答をまとめる。						
3	動物と人間(2)	講義、グループディ	プリント(2)を読み、設問						
	人格としての人間	スカッション	に対する解答をまとめる。						
4	人間らしさと成長(1)	講義、グループディ	プリント (3)、テキスト						
	生きることと愛されること	スカッション	「人間の成長とライフサイク						
			ル」前半を読み、まとめる						

	授業計画							
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)					
5	人間らしさと成長 (2)	講義、グループディ	プリント (4)、テキスト					
	家族の意味	スカッション	「人間の成長とライフサイク					
			ル」後半を読み、まとめる					
6	他者とのかかわり (1)	講義、グループディ	プリント(5)を読み、設問					
	友情、恋愛、結婚	スカッション	に対する解答をまとめる。					
7	他者とのかかわり(2)	講義、グループディ	プリント (6)、テキスト					
	ジェンダーと社会	スカッション	「ジェンダーと他者」を読み、					
			まとめる。中間課題提出。					
8	社会とのかかわり(1)	講義、グループディ	プリント(7)、テキスト					
	差別と人間の尊厳	スカッション	「公正な社会、差別なき社					
			会」を読み、まとめる。					
9	社会とのかかわり (2)	DVD 視聴、グループ	プリント(8)を読み、設問					
	環境と開発の問題	ディスカッション	に対する解答をまとめる。					
10	自己とのかかわり (1)	講義、グループディ	プリント (9)、テキスト					
	人間らしさと自由	スカッション	「自由への旅」前半を読み、					
			まとめる。					
11	自己とのかかわり (2)	講義、グループディ	テキスト「自由への旅」後					
	人生の意味への応答	スカッション	半を読み、まとめる。中間					
			課題提出。					
12	人間と時間	講義、グループディ	プリント(10)を読み、設問					
		スカッション	についての解答をまとめる。					
13		講義、グループディ	プリント(11)、テキスト					
	妊娠・出産にかかわる問題を通して考	スカッション	「生命のはじまり」を読み、					
	える		まとめる。					
14	生命とのかかわり (2)	講義、グループディ	プリント (12)、テキスト					
	病苦・死について考える	スカッション	「死をめぐるかかわり」を読					
			み、まとめる。					
15	まとめ:キリスト教ヒューマニズムと人	講義	期末課題提出。テキスト					
	生の尊厳		「人間学とキリスト教ヒュー					
			マニズム」を読み、まとめる。					

テキスト	上智大学短期大学部編『かかわりの人間学』
参考書	ヴィクトール・フランクル(池田香代子訳)『夜と霧』(みすず書房)
	エーリッヒ・フロム(鈴木晶訳)『愛するということ』(紀伊國屋書店)
	キューブラー・ロス(鈴木晶訳)『死ぬ瞬間』(中公文庫)
その他	高祖敏明理事長による人間学合同授業が5月17日(水)の3限に行われるが、必ず出席
特記事項	すること。
	あらゆる文化の基礎には一定の人間観が存在する。必修科目としてキリスト教人間観を
	学ぶことは、他の人間観と対照するための基軸を得ることである。積極的参加を望む。

科目名	SCH100	: 人間学	i 3	<月のる	み >	担当教員	田村	和子	
開講期	春	開講時限	月1限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を	参照のこと	
分類	必修	単位	2	標準受講年次	1年	連絡先			
キーワード	人間の尊厳、かかわり、コミュニケーション、生きる意味								
授業の	建学の精	神であるキ	リスト教	ヒューマニ	ズムに基′	づき、「人間	見とは何	か」という問いにつ	
概要	いて、「かかわり」という視点から学際的な考察を行う。テキスト講読を通して、「他者								
	のために、他者とともに」生きることを模索し、各人固有の存在意義を実現する人生へ の道しるべを探求する。								
	の道しる・	べを探求す	⁻ る。						
\+ - <u>+</u>		1 / 	> == 1	- 1- 3- A	<u> </u>			767 11 A 4 65 11.)	
達成目標								際社会、自然、神と	
						つて、「人俗	的土体	」として生きる人間	
자나는 다 뉴				るようにな		フトさの	きしょ、		
到達目標	一 できる。		・トの息味	:円谷を正備	11に12年件し	、てれらの	一部ので	適切に用いることが	
			」 人間バラ	トって杏ま	こわ 人間	レのかかわ	いた士	めながら生きる自己	
								として受けとめ、そ	
		内で派する 内容を表現				2 1 7 1 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1	こして文() こ(v)、 C	
			=	かかわりの)諸相に関	心を寄せ、	人間が	「よく生きるために	
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				自身の課題る			
								という問いについて	
	自分のき	考えを表現	できる。						
評価方法	①毎回の	事前課題の	提出(22	.5%)、②授	業への積極	亟的参加(7	7.5%)、	③授業毎のリアクシ	
	ョンペー	パー(15%	5)、④中間	引課題(1,0	00~1,200	字の小レホ	- √ ト)	(20%)、⑤期末課題	
		以上のレポ							
評価基準						テい、成果特別の 大田 はんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん		- · · · · ·	
						とな意見交換		=	
	_		-ハー:授	(美円谷を)	当まれ、目	分の恵見や	'疑問を'	分かりやすく記述で	
	きるこの中間調	ŭ.	.1.200 字の	カルレギー	L.				
		,		の小レポー ・問学の ⁻		・ 押 一般 こ た し	· ブ 白	分の言葉で問題を提	
						は好したエ			
								.こ。 ご、「どうしたら希望	
	0 . ,			- , .				る。最低一冊の参考	
			=					がら、参考文献の内	
								巻末に文献表を付す	
	こと。								
準備学修	本科目の-	一回(90 分	分)の授業	色のための控	受業外学修	(予習・復	習)時間	間は、平均 180 分が	
の時間	求められ	る。							

	授業計画							
口	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)					
1	授業の概要:上智の人間学について	講義	教科書の「人間の成長とラ					
	目標、授業の進め方、課題の説明	リアクションペーパー	イフサイクル」の前半を読					
			み、要約する。					
2	人間の成長とライフサイクル	講義・学生討議	教科書の「人間の成長とラ					
	(1) 人間の成長	リアクションペーパー	イフサイクル」の後半を読					
			み、要約する。					
3	人間の成長とライフサイクル	講義・学生討議	発達論の3つのモデルを参					
	(2) ライフサイクル	リアクションペーパー	考に、自分にとって青年期					
			の課題を考察する。					

	技	受業計画	
□	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
4	自由への旅	講義・学生討議	教科書の「自由への旅を」
	(1) 自由とは	リアクションペーパー	読み、要約する。
5	自由への旅	講義・学生討議	E・フロムの述べる「自由
	(2) 自由と自立	リアクションペーパー	からの逃走」と思われる具
			体例を調べる。
6	ジェンダーと他者	講義・学生討議	教科書の「ジェンダーと他
	(1) ジェンダーとは	リアクションペーパー	者」を読み、要約する。
7	ジェンダーと他者	講義・学生発表と討議	ジェンダーに関する現代社
	(2) ジェンダーに関する現代社会の問題	リアクションペーパー	会の問題をについて調べる。
8	公正な社会	講義・学生討議	教科書の「公正な社会」を
	(1) 差別	リアクションペーパー	読み、要約する。
9	公正な社会	講義・学生発表と討議	現代世界における差別問題
	(2) グローバル化とは	リアクションペーパー	について調べる。
10	生命のはじまり	講義・学生討議	教科書の「生命のはじま
	(1) 自然と人間	リアクションペーパー	り」を読み、要約する。
11	生命のはじまり	講義・学生発表と討議	生命に関する現代社会の問
	(2) 生命に関する現代社会の問題	リアクションペーパー	題を調べる。
12	死をめぐるかかわり	講義・学生討議	教科書の「死をめぐるかか
	(1) 死とその準備教育について	リアクションペーパー	わり」を読み、要約する。
13	死をめぐるかかわり	講義・学生発表と討議	死に関する現代社会の問題
	(2) 死に関する現代社会の問題	リアクションペーパー	を調べる。
14	人間学とキリスト教ヒューマニズム	講義・学生討議	教科書の「人間学とキリス
	(1) 人間学とキリスト教ヒューマニズム	リアクションペーパー	ト教ヒューマニズム」を読
			み、要約する。
15	人間学とキリスト教ヒューマニズム	講義・学生討議	期末レポート提出
	(2) イエス・キリストの人間観	リアクションペーパー	

テキスト	上智大学短期大学部編『かかわりの人間学』
, , , , ,	7 1 / m / y / y / y / y / y / y / y / y / y
参考書	ヴィクトール・フランクル(池田香代子訳)『夜と霧』(みすず書房)
<i>></i> 3 E	
	エーリッヒ・フロム(鈴木晶訳)『愛するということ』(紀伊國屋書店)
	キューブラー・ロス(鈴木晶訳)『死ぬ瞬間』(中公文庫)
	イエーノノ ・ロハ (却小田八) [5003時间] (十五天庫)
その他	髙祖敏明理事長による人間学合同授業が5月17日(水)の3限に行われるが、必ず出席
特記事項	すること。
	あらゆる文化の基礎には一定の人間観が存在する。必修科目としてキリスト教人間観を
	学ぶことは、他の人間観と対照するための基軸を得ることである。積極的参加を望む。

科目名	SCH100:	: 人間学	: I 4	<月のる	み >	担当教員	岩崎 明子		
開講期	春	開講時限	月2限	研究室	4213	オフィスアワー	P.16 を参照のこ	<u> </u>	
分類	必修	単位	2	標準受講年次	1年	連絡先			
キーワード	人間の尊ん	厳、かかわ	り、コミ	ュニケーシ	ョン、生き	る意味			
授業の							とは何か」とい		
概要	いて、「かかわり」という視点から学際的な考察を行う。テキスト講読を通して、「他者								
	のために、他者とともに」生きることを模索し、各人固有の存在意義を実現する人生へ の道しるべを探求する。								
	<i>の</i> 退しる [・] 	へを採ぶす	్						
達成目標	「人間とは	<u>ーーーー</u> は何か」とい	ハう問いと	· 向き合い、	自分自身	 ·、家族、他	2者、国際社会、	自然、神と	
							的主体」として		
	の「尊厳」	の意味を	理解できん	るようにな	る。				
到達目標			-ドの意味	内容を正確	筆に理解し.	、それらの	語句を適切に用	いることが	
	できる。								
							りを求めながら		
				すと共に生き	きること」	を目分目月	′の課題として受	さけどめ、そ	
		内容を表現 白 鉄 - そ l	=	カンカンわりの	接相に関	心を実せ	人間が「よく生	:キスために	
		· · · · · · ·					として表現できる		
		= :					のか」という問	=	
	自分の	考えを表現	できる。						
評価方法							7.5%)、③授業毎		
					00~1,200	字の小レホ	ポート) (20%)、	⑤期末課題	
== !== ++ :#		以上のレポ				b m /	/)		
評価基準							勿を毎回提出する ぬができること。	=	
							疑問を分かりや		
	きるこ		. 12	水111111111111111111111111111111111111	3 5 7C \ D	27 ~ 1827日 (Welling E 27 10 7 1		
		ŭ.	~1,200 字の)小レポー	١.				
	「他者と	の共生」	こついて、	人間学の	基本用語を	理解した上	で、自分の言葉	美で問題を提	
							できること。		
	0 . ,			_ , .			えた上で、「どう		
			=				作成する。最低	-	
							別しながら、参		
	谷を安。 こと。	がした上(.、日ガツ	与んどガル	7779 S	皮囲 じさる	こと。巻末に文	、脈衣ど削り	
準備学修		一回(90 名	分) の授業	のためのギ	受業外学修	 (予習・復	習)時間は、平	均 180 分が	
の時間	求められる		• / • • • • / • / •	> . 42	-21-21-4-12		7,3,5,7		

	授業計画							
□	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)					
1	上智大学の人間学とは何か 授業の概要説明	講義、意見交換、リ アクションペーパー	テキストを読む					
2	自分とのかかわり 動物と人間のちがいとは	講義、DVD、意見交換、 リアクションペーパー	テキストを読む					
3	自分とのかかわり 人間の心の発達	講義、DVD、意見交換、 リアクションペーパー	テキストを読む					
4	自分とのかかわり 人間の自由について	講義、DVD、意見交換、 リアクションペーパー	テキストを読む					

	授業計画								
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)						
5	他者とのかかわり	講義、DVD、意見交換、	テキストを読む						
	家族の役割とは	リアクションペーパー							
6	他者とのかかわり	講義、DVD、意見交換、	テキストを読む						
	他者とのコミュニケーションについて	リアクションペーパー							
7	他者とのかかわり	講義、DVD、意見交換、	テキストを読む						
	差別と人間の尊厳について	リアクションペーパー	中間課題提出						
8	国際社会とのかかわり	講義、DVD、意見交換、	テキストを読む						
	貧しさと豊かさを産む経済について	リアクションペーパー							
9	国際社会とのかかわり	講義、DVD、意見交換、	テキストを読む						
	紛争と戦争と難民について	リアクションペーパー							
10	国際社会とのかかわり	講義、DVD、意見交換、	テキストを読む						
	国際協力について	リアクションペーパー							
11	いのちと自然とのかかわり	講義、DVD、意見交換、	テキストを読む						
	環境問題とエコロジーについて	リアクションペーパー							
12	いのちと自然とのかかわり	講義、DVD、意見交換、	テキストを読む						
	生命科学と生命倫理について	リアクションペーパー							
13	いのちと自然とのかかわり	講義、DVD、意見交換、	テキストを読む						
	人間らしく死を迎えるとは	リアクションペーパー							
14	かかわりの源泉へ	講義、DVD、意見交換、	テキストを読む						
	人生の苦難と救い	リアクションペーパー							
15	かかわりの源泉へ	講義、DVD、意見交換、	テキストを読む						
	わたしの人生の意味と希望	リアクションペーパー	期末課題提出						

ーテキスト	上智大学短期大学部編『かかわりの人間学』
, , , , ,	
4 + +	ようとし コーラーン はコークルロエルフェロンドナー 表 『 (フ. 上 ドキー)
参考書	ヴィクトール・フランクル(池田香代子訳)『夜と霧』(みすず書房)
	エーリッヒ・フロム(鈴木晶訳)『愛するということ』(紀伊國屋書店)
	ナーヴェーニュ (外上月三)『正小照明』(中八大唐)
	キューブラー・ロス(鈴木晶訳)『死ぬ瞬間』(中公文庫)
その他	高祖敏明理事長による人間学合同授業が5月17日(水)の3限に行われるが、必ず出席
## = T I I I I I	ナファル
特記事項	すること。
	あらゆる文化の基礎には一定の人間観が存在する。必修科目としてキリスト教人間観を
	学ぶことは、他の人間観と対照するための基軸を得ることである。積極的参加を望む。

科目名	SCH100	: 人間学	: I ⑤	<月のる	4 >	担当教員	丹木	博一		
開講期	春	開講時限	月2限	研究室	4214	オフィスアワー	P.16 を参			
分類	必修	単位	2	標準受講年次	1年	連絡先				
キーワード	人間の尊厳、かかわり、コミュニケーション、生きる意味									
授業の	建学の精	建学の精神であるキリスト教ヒューマニズムに基づき、「人間とは何か」という問いにつ								
概要		いて、「かかわり」という視点から学際的な考察を行う。テキスト講読を通して、「他者								
		のために、他者とともに」生きることを模索し、各人固有の存在意義を実現する人生へ の道しるべを探求する。								
	の道しる	べを採求す	る。							
達成目標	「人間レビ	上何か」 レコ	ハら胆いと	・白き合い	白公白色	, 家族 似	1 孝 国際	祭社会、自然、神と		
连风口标								として生きる人間		
		=		るようにな		2 (())(1677-14.7	C O C T C O V (IR)		
到達目標						、それらの	語句を適	適切に用いることが		
	できる。)								
								ながら生きる自己		
				よと共に生き	きること」	を自分自身	rの課題と	こして受けとめ、そ		
		内容を表現								
								「よく生きるために		
		= :				自身の課題 と なぜせきで		=		
	_	光の舌しの 考えを表現		りいかりり	り、「八は	いて生さい) () () ()	という問いについて		
評価方法				5%). ②授	業への積板	面的参加(7	7 5%). (3	③授業毎のリアクシ		
11 m/J/24										
		ョンペーパー (15%)、④中間課題 (1,000~1,200 字の小レポート) (20%)、⑤期末課題 (2,000 字以上のレポート) (35%)								
評価基準	①毎回の	①毎回の事前課題の提出:課題となる準備学修を行い、成果物を毎回提出する。								
						そな意見交換		=		
			-パー:授	業内容を路	皆まえ、自2	分の意見や	疑問を欠	かりやすく記述で		
	きるこ	•	1 200 = 4	S L 2 . 12	7					
)小レポー		エ田毎71 た L	- で 白 /	分の言葉で問題を提		
						達解したエ やすく表現で				
								こ。 、「どうしたら希望」		
				= :				る。最低一冊の参考		
				,				ぶら、参考文献の内		
								総末に文献表を付す		
	こと。									
準備学修			分)の授業	のための控	受業外学修	(予習・復	習)時間	は、平均 180 分が		
の時間	求められ	る。								

	授業計画								
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)						
1	人間学の概要・目的・勧め方	講義・グループ分け	教科書の「生命のはじま						
	テーマ1「いのちを支えるものとのかかわ	リアクションペーパー	り」の前半部分を読み、ま						
	り」 ①私たちのいのちをめぐる状況は?		とめる。						
2	②私たちのいのちは何によって支えられ	講義・DVD視聴・グル	教科書の「生命のはじま						
	ているか?	ープディスカッション・	り」の後半部分を読み、ま						
		リアクションペーパー	とめる。						
3	③生きるために必要なことを満たすため	講義・DVD 視聴・グル	マズローのニード論を踏ま						
	に私たちは何をなすべきか?	ープディスカッション・	え、よく生きるために何を						
		リアクションペーパー	なすべきかをまとめる。						

		受業計画	
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
4	テーマ2「成長発達を促すものとのかかわ	講義・絵本の朗読	教科書の「人間の成長とラ
	り」 ①成長の過程にはどのようなかか	グループディスカッション・	イフサイクル」の前半を読
	わりがあるだろうか?	リアクションペーパー	み、まとめる。
5	②かかわりをとおして自分はどのような	講義・DVD視聴・グル	教科書の「人間の成長とラ
	成長を遂げたのだろうか?	ープディスカッション・	イフサイクル」の後半を読
		リアクションペーパー	み、まとめる。
6	③いまの自分の発達課題はなんだろうか?	講義・ディスカッショ	エリクソンの理論に照らし
		ン・リアクションペー	て、自身の発達課題につい
		パー	て考えたことをまとめる。
7	テーマ3「他者へのかかわりと自己理解の	講義・グループディ	教科書の「ジェンダーと他
	形成」 ①他者を自分とは異なる者とし	スカッション・リア	者」を読み、まとめる。
	て意識するのはどのような場合だろうか?	クションペーパー	
8	②私たちのアイデンティティはどのよう	講義・DVD視聴・グル	自分のアイデンティティを
	に形成されているのだろうか?	ープディスカッション・	形成するものは何であるか
		リアクションペーパー	を考えて、まとめる。
9	③アイデンティティの形成を脅かすもの	講義・写真集閲覧・	教科書の「公正な社会、差
	はなんだろうか?	グループディスカッション・	別なき世界へ」を読み、ま
10		リアクションペーパー	とめる。
10	テーマ4「他者へのかかわりにおける自由	講義・ディスカッシ	教科書の「自由への旅」の
	と責任」 ①他者との共生にはどのよう	ョン・リアクションペ	前半を読み、まとめる。
11	な問題があるだろうか?	ーパー 業業 PID 提供 おっ	#10 + 0 [h + 0 + 0
11	②その問題は何に起因するのだろうか?	講義・DVD 視聴・グル	教科書の「自由への旅」の
		ープディスカッション・	後半を読み、まとめる。
12	③それはどのように解決可能だろうか?	リアクションペーパー 講義・グループディ	自分のために生きることと
12	のてれいよとりように 呼次 可能につうが?	神我・グルーノノイ スカッション・リア	世者のために生きることと
13	テーマ 5「人生の苦しみの意味と希望」	講義・DVD 視聴・グル	教科書の「人間学とキリス
13	①人間に避けられない宿命としての苦し	一プディスカッション・	教性量の「人間子ともりへ
	みにどのようなものがあるだろうか	リアクションペーパー	「かくエーマーハム」を説 み、まとめる。
14	②人生に苦しみがあることは何を意味す	講義・絵本の朗読・	教科書の「死をめぐるかか
17	るのだろうか?	一	わり」を読み、まとめる。
		ション・リアペ	4~ /] で lbll / / 、 み C / / ろ。
15	③苦しみを受け止め、希望を持って生き	講義・グループディ	期末レポート提出
	ていく可能性はどこに求められるだろう	スカッション・	7,47,12 - 14 - 1 4/4 14
	か?	リアクションペーパー	

テキスト	上智大学短期大学部編『かかわりの人間学』
参考書	ヴィクトール・フランクル (池田香代子訳)『夜と霧』(みすず書房) エーリッヒ・フロム (鈴木晶訳)『愛するということ』(紀伊國屋書店) キューブラー・ロス (鈴木晶訳)『死ぬ瞬間』(中公文庫)
その他 特記事項	高祖敏明理事長による人間学合同授業が 5 月 17 日 (水) の 3 限に行われるが、必ず出席すること。 あらゆる文化の基礎には一定の人間観が存在する。必修科目としてキリスト教人間観を 学ぶことは、他の人間観と対照するための基軸を得ることである。積極的参加を望む。

科目名	SCH100	: 人間学	: I ⑥	<月のる	み >	担当教員	島村	絵里子	
開講期	春	開講時限	月1限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を	参照のこと	
分類	必修	単位	2	標準受講年次	1年	連絡先			
キーワード	人間の尊	厳、かかわ	り、コミ	ュニケーシ	ョン、生き	きる意味			
授業の								か」という問いにつ	
概要	· ·	いて、「かかわり」という視点から学際的な考察を行う。テキスト講読を通して、「他者							
		のために、他者とともに」生きることを模索し、各人固有の存在意義を実現する人生へ の道しるべを探求する。							
\+ - <u>+</u>				-/- N A	<u> </u>		1-7	Phys. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	
達成目標								際社会、自然、神と	
		=		に与祭する るようにな		つく、「八俗	1世生1年	」として生きる人間	
 到達目標						それらの	(抵向な)	適切に用いることが	
71年日1年	できる。		トシン心が	1.14 G TT.11	主(こと土力干)	, CAU-D V			
			し、人間に	よって育ま	ミれ、人間	とのかかわ	りを求る	めながら生きる自己	
								として受けとめ、そ	
	の理解	内容を表現	[できる。						
	③社会や	自然、そし	て神との	かかわりの)諸相に関	心を寄せ、	人間が	「よく生きるために	
		= :				自身の課題と		-	
				もかかわら	ず、「人は	なぜ生きる	のか」	という問いについて	
==:/ T + >+		考えを表現		70() OHT	米の味	<u> </u>	7.50()	の伝光だのリファン	
評価方法								③授業毎のリアクシ	
		ハー(13% 以上のレポ			00/~1,200	子の小レか	((20%)、⑤期末課題	
評価基準					備学修を行	テい、成果物	かを毎回	提出する	
						そな意見交換			
								分かりやすく記述で	
	きるこ	と。							
		,		つ小レポー					
		_						分の言葉で問題を提	
						さすく表現で		-	
								ご、「どうしたら希望	
			=	. ,				る。最低一冊の参考	
							-	がら、参考文献の内	
		約した上て	:、目分の	考えを分か	コリヤすく	展開できる	こと。	巻末に文献表を付す	
	こと。								
準備学修			分)の授業	のための控	受業外学修	(予習・復	習)時間	間は、平均 180 分が	
の時間	求められ	る。							

	授業計画							
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)					
1	導入①:	講義、グループ分け、	テキスト「自由への旅」1~					
	人間学の概要・目的・授業の進め方	リアクションペーパー	3節を読みまとめる					
2	導入②:	講義・DVD視聴・意	テキスト「人間学とキリス					
	キリスト教ヒューマニズムへの招き	見交換・リアクション	ト教ヒューマニズム」1節					
	「他者のために・他者とともに」	ペーパー	を読み事前課題に取り組む					
3	1. 生きるために必要なものとのかかわり①	講義・DVD視聴・意	テキスト「生命のはじまり」					
	~自分のいのちと他者のいのち(生命へ	見交換・リアクション	の1,2節を読み事前課題に					
	の畏敬)	ペーパー	取り組む					

	扫	受業計画	
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
4	1. 生きるために必要なものとのかかわり②	講義・DVD視聴・意	テキスト「生命のはじまり」
	~他者のいのちとのかかわり (生殖医療)	見交換・リアクション	の3,4節を読み事前課題に
		ペーパー	取り組む
5	2. 人間の成長発達の条件となるかかわり①	講義・DVD視聴・意	テキスト「人間の成長とラ
	~自立と自律	見交換・リアクション	イフサイクル」1-4 節を読み
		ペーパー	事前課題に取り組む
6	2. 人間の成長発達の条件となるかかわり②	講義・DVD視聴・意	テキスト「人間の成長とラ
	~人生経路のモデルからみた自分の課題	見交換・リアクション	イフサイクル」5,6節を読
	の発見	ペーパー	み事前課題に取り組む
7	3. 他者へのかかわりと自己理解の形成①	講義・DVD視聴・意	テキスト「ジェンダーと他
	~自分と他者の「ジェンダー」と向かい	見交換・リアクション	者」の章を読み事前課題に
	合うこと	ペーパー	取り組む
8	3. 他者へのかかわりと自己理解の形成②	講義・DVD視聴・意	テキスト「公正な社会、差
	~人間の尊厳と権利	見交換・リアクション	別なき世界へ」1,2節を読
		ペーパー	み事前課題に取り組む
9	3. 他者へのかかわりと自己理解の形成③	講義・DVD視聴・意	テキスト「公正な社会、差
	~差別問題の理解と自己理解	見交換・リアクション	別なき世界へ」3,4節を読
		ペーパー	み事前課題に取り組む
10	4. 他者へのかかわりにおける自由と責任①	講義・DVD視聴・意	テキスト「自由への旅」4,
	~「自由」の二つの側面	見交換・リアクション	5節を読み事前課題に取り
		ペーパー	組む
11	4. 他者へのかかわりにおける自由と責任②	講義・DVD視聴・意	テキスト「自由への旅」6
	~「招きとしての自由」	見交換・リアクション	節を読み事前課題に取り組
		ペーパー	む
12	5. 人生の苦しみの意味と希望①	講義・DVD視聴・意	テキスト「死をめぐるかか
	~死に向かい合うこと	見交換・リアクション	り」1,2節を読み事前課題
40		ペーパー	に取り組む
13	5. 人生の苦しみの意味と希望②	講義・DVD視聴・意	テキスト「死をめぐるかか
	~苦しみに向かい合うこと	見交換・リアクション	り」3,4節を読み事前課題
1.4		ペーパー	に取り組む
14	5. 人生の苦しみの意味と希望③	講義・DVD視聴・意	テキスト「人間学とキリス
	~キリスト教の人間理解	見交換・リアクション	ト教ヒューマニズム」2節
1.	구 1. 14	ペーパー # * DVD 担味 - *	を読み事前課題に取り組む
15	まとめ:	講義・DVD視聴・意	テキスト「人間学とキリス
	再び キリスト教ヒューマニズム	見交換・リアクション	ト教ヒューマニズム」2節
	「他者のために・他者とともに」	ペーパー	を読み事前課題に取り組む

テキスト	上智大学短期大学部編『かかわりの人間学』
参考書	ヴィクトール・フランクル (池田香代子訳)『夜と霧』(みすず書房) エーリッヒ・フロム (鈴木晶訳)『愛するということ』(紀伊國屋書店) キューブラー・ロス (鈴木晶訳)『死ぬ瞬間』(中公文庫)
その他 特記事項	高祖敏明理事長による人間学合同授業が 5 月 17 日 (水) の 3 限に行われるが、必ず出席すること。 あらゆる文化の基礎には一定の人間観が存在する。必修科目としてキリスト教人間観を 学ぶことは、他の人間観と対照するための基軸を得ることである。積極的参加を望む。

科目名	SCH100:	: 人間学	: I (S)	<月の2	み >	担当教員	W. Nampet	
開講期	春	開講時限	月2限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を参照のこと	
分類	必修	単位	2	標準受講年次	1年	連絡先		
キーワード	Humanity,	Human Ev	olution and	Behaviors,	Life, Conso	ciousness, F1	reedom, Morality, Maturity.	
授業の 概要	Anthropology, a study of humanity, deals with all that is characteristic of the human experiences, from physiology and the evolutionary origins to the social and cultural organization of human societies as well as individual and collective forms of human experiences. This course focuses on the understanding of human evolution, and the main essential characteristics of becoming an individual as human "life", namely, development of consciousness, freedom, morality, maturity, Eros, etc.							
達成目標	Sophia fou it aims to h of human l	indation, whelp student history and	nich is grou s to appreca developmen	nded on Chiate human	rist's teachi dignity exis ueness of ch	ngs on huma ting in an in naracteristics	ordance with the spirit of the anism. Within this connection, dividual based on the studies of human life and behaviors	
到達目標		human histo					man individual exists in the of human characteristics and	
評価方法	Class participation (30%), Class assignments (20%), Formative assessment (15%), Mid-term exam (20%), Summative assessment (15%)							
評価基準	Class participation (regularly-actively attending classes, a daily quiz of knowledge gained from the previous lesson, individual idea contributions and asking questions, and group discussions); Class assignments (short reports, film critiques, reading assignments, homework, and self-studies); Formative assessment (a short test held two weeks prior to the Midterm to evaluate students' inprogress learning); Summative assessment (a long written test held near the end of semester to assess students' overall comprehension of the course content matters); and Midterm exam (a major written exam: objective and subjective types).							
準備学修 の時間	For each 9		ass session	of this cour		ige of 180 m	inutes is needed for out-of-	

	授業計画							
			**					
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)					
1	Introduction: Review of Basic Concepts	PPP-presentation, Course Orientation						
	Related	lecture, discussion						
2	Life Existence & Evolution Theory	PPP-presentation,	Handout for reading:					
	•	lecture, discussion, film	Human Origins set 1					
		show						
3	Scientific Search for Human Origins	PPP-presentation,	Handout for reading:					
	(Introduction to how to do self-studies)	lecture, discussion, film	Human Origins set 2					
		show	_					
4	Characteristics of Human Behaviors	Self-studies and reports	Research in the library					
		_	-					
5	Development of Human Characteristics and	PPP-presentation,	Handout for reading:					
	Psychological Traits	lecture, discussion, film	Early Human Behaviors and					
		show	psychological traits					
6	Development of Human Mind;	PPP-presentation,	Handout for reading:					
	Formative Assessment	lecture, discussion;	Human mind;					
		Evaluating students' in-	Questionnaires for formative					
		progress learning	assessment					
7	Stages of Development of Consciousness	PPP-presentation,	Handout for reading:					
	Feedback on the Formative Assessment	lecture and discussion;	Development of					
		discussion of the results	Consciousness					
		of the Formative						
		Assessment						

	技	受業計画			
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)		
8	Introduction to Moral Development; Mid-term Exam	Film show; Written exam	Handout for reading: Stages of Moral Development; discussion on the films; Objective and subjective tests		
9	Moral Development Theory; Feedback on the Mid-term Exam	PPP-presentation, lecture and discussion; discussion of the results of the Mid-term Exam	Handout for reading: Moral Development Theory		
10	Moral Issues—Case studies	Individual and group discussion	Case studies of some Moral issues for an individual analysis and reports; and for group work prepared for an inclass report and discussion		
11	Human Freedom and Free Will	PPP-presentation, lecture, discussion	Handout for reading: Human Freedom		
12	Socialization: Maturity and Eros	PPP-presentation, lecture, discussion	Handout for reading: Personality Theory		
13	Current Issues: Globally and Locally	A short film show, discussion	Film shows based on "Selective Issues" for in-class discuss and for an individual critics		
14	Current Issues: Globally and Locally Summative Assessment	A short film show & discussion Assessing students' overall comprehension of the course content matters	Film shows based on "Selective Issues" for in-class discuss; Questionnaires for summative assessment		
15	Course review and Conclusion; Feedback on the Summative Assessment	Discussion	Wrapping-up materials from some crucial questions; and the results of the Summative Assessment		

テキスト	Articles taken from various sources will be given to students according to the topics related in the form of class handouts which are selected, edited and / or written by the teacher of this course.				
履修条件、 前提科目	TOEIC score: 400 or above				
その他 特記事項	髙祖敏明理事長による人間学合同授業が 5 月 17 日 (水) の 3 限に行われるが、必ず出席 すること。				

科目名	SCH101	: 人間学	: II			担当教員	岩崎	明子
開講期	秋	開講時限	水1限	研究室	4213	オフィスアワー	P.16 を	参照のこと
分類	選択	単位	2	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	関わりの中で成長する人間、対話、和解とゆるし、生きがい、希望							
授業の	人間学 I に引き続き、かかわりを生きる人間の諸側面を考えていく。キリスト教ヒュー							。キリスト教ヒュー
概要	マニズムの精神に基づいた人間学が求める「あるべき人間の姿とは何か」を事例や新聞							
	記事や記録ビデオ、或いは映像の教材を視聴し、現代社会や世界が抱えている様々な人間の問題は特別などに表現している。ため、東京は特別では、記事さればまり							
	間の問題に触れながら考察していく。毎回のテーマは、事前に提示された記事を精読し書きとめた考察をもとに意見交換後、まとめを発表する形式で深めていく。							
\+ -\								
達成目標			-					の中での人間の相互
					をとより 徐	く理解し、	目りのだ	成長課題とともに将
到達目標		る展望を見			を知り 老	察を深める		
刘连口徐						宗を保める Iに文章にま		
								。 他者と意見交換しな
		-				1. TH 2. CHUE 2	, , , ,	
	がら話し合いをまとめ、発表できる力を養う。 ④ 中間レポートや期末レポートでは、現代社会の問題からテーマに沿ったサブトピック							
	を選択し、必要なリサーチをした後で、小論文形式にまとめる。							
	⑤ 期末課題のテーマでスピーチを行う。							
評価方法								5%)、中間レポート ペピーチ(15%)
=== /== # #								
評価基準	① コメントシートとノート:問題意識をもち事例を考察し、客観的な視点も含めた文章 を書いている。様々な教材から的確な引用をして、論理的な文章を書いている。							
		=						を書いている。 極的に果たし、課題
						、光気のできた深めるこ		
								族または現代社会の
								論、参照例、考察、
	結論、	資料引用	などがある	5) に明確に	にまとめて	いる。		
								、アカデミックなレ
						にまとめて	_	
	_							取り上げてアカデミ
	-					いる。(10		とか、 ナュ ====
								らない。また、課題
準備学修								場合がある。 間は、平均 180 分が
年順子修 の時間	本件日の		11 721文表	V7/C V7 V7	又 未 27千形	() 百 * 復	日/ 吋ド	引は、十均 18U 万か
のと正正日	かりりむ	る 。						

	授業計画							
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)					
1	議題の概要説明と自己紹介	講義、DVD、討議	人間学Iで興味を持ったテ					
	対話の大切さ	コメントシート	ーマに関する意見を書く					
2	家族とのかかわり (1)	講義、DVD、討議	事前課題についての考察を					
	一家族の問題-	コメントシート	文章にまとめる					
3	家族とのかかわり(2)	講義、DVD、討議	事前課題の考察を記述する					
	―教育と成長の問題―	コメントシート						
4	社会とのかかわり (1)	講義、DVD、討議	事前課題の考察を記述する					
	―個人の人権と尊厳とは―	コメントシート						
5	社会とのかかわり (2)	講義、DVD、討議	事前課題の考察を記述する					
	―心を育てる教育とは―	コメントシート						

	授業計画							
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)					
6	社会とのかかわり (3)	講義、DVD、討議	事前課題の考察を記述する					
	―福祉的なコミュニティーとは―	コメントシート						
7	世界とのかかわり (1)	講義、DVD、討議	事前課題の考察を記述する					
	一差別意識 vs 多文化共生社会—	コメントシート	中間レポートの提出期限					
8	世界とのかかわり (2)	講義、DVD、討議	事前課題の考察を記述する					
	一貧困と格差 vs 分かち合い—	コメントシート						
9	世界とのかかわり (3)	講義、DVD、討議	事前課題の考察を記述する					
	―争い vs 和解とゆるし―	コメントシート	期末課題テーマ提出					
10	いのちの意義について(1)	講義、DVD、討議	事前課題の考察を記述する					
	―赤ちゃんのいのちを守るために―	コメントシート						
11	いのちの意義について(2)	講義、DVD、討議	事前課題の考察を記述する					
	―生きがいとは、生きる希望とは―	コメントシート						
12	いのちの意義について (3)	講義、DVD、討議	事前課題の考察を記述する					
	―ホスピス・終末医療の現場から―	コメントシート						
13	人生の意義とキリスト教について	講義、DVD、討議	事前課題の考察を記述する					
	―ある人の生涯を通して考える―	コメントシート	期末発表のレジメ用意					
14	期末テーマについての発表	口頭発表、討議	期末発表の配布レジメ用意					
			期末課題の提出期限					
15	まとめ	口頭発表、討議	期末発表のレジメ用意					
	発表の続き							

テキスト	適宜、人間学 I テキスト(上智大学短期大学部編『かかわりの人間学』)を参照する。その他、新聞記事等のプリントを配布する
参考書	ハイメ・カスタニェダ+井上英治編『現代人間学』(春秋社)
その他 特記事項	問題意識をもって各資料を通読し、話し合いでは互いに相手の意見を傾聴し学び合う機 会を大切にできる学生を歓迎します

科目名	SCH101:	: 人間学	: П			担当教員	李	聖一
開講期	秋	開講時限	火2限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16	を参照のこと
分類	選択	単位	2	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	アイデン	ティテイ、	存在、レン	ゾンデート	ル、死の先	起駆的覚悟、	永遠	逐の命、希望、終末
授業の	私はなぜ	存在するの	か、私の	生きる意味	はなにか、	、私は何を	なす	べきか、かけがえのな
概要	い人格と	しての人間	の存在と	は、今日と	でのような	意味をもつ	のか	といった問いに自ら答
	えながら	、このよう	な視点か	ら現代社会	の現実を	眺め、問題	点を	明確にし、人間の存在
	に関して、	自分なり	のしっかり	りとした見	解を持つこ	ことができる	るよう	にする。
達成目標	学生一人	ひとりが自	分の存在	のかけがえ	このなさに	気づき、愛	され	た存在であることを深
	く知り、・	それを他者	に伝えてい	へくために	、自分に何	可ができるの	りかを	:考える。
到達目標	日本や世	界において	「日々起こ	る事件をよ	こく知り、・	その事件の	背後	にある人間観の特徴を
	理解し、	問題解決の	ために何か	が有効なこ	となのかを	と考えること	とがて	ぎきる。
評価方法	授業参画	25%、レホ	ミート 75%	を基本とし	、、レポー)	トの出来具合	合を 5	5段階で評定する。
=== /== += :#	を歩か正)	1 海岸	ルケ (マ 33)	ナルナニ	一	√ 文 日 ≯ → 1	ヒーフ	こしかがよファル
評価基準								ことができること。
		-						の体験と見解(25%)、 まなぬけなかじまれ
		天践の 引削	三性(25%)	か示され	していれば、	よい。又草	博 成、	、読みやすさなども考
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	慮する。	- /o.s. /	11 - E VIII	- 1: 1: - 1:	5 MA EL MA 1 E	/ ⇒ रारा - / ५	<u> </u>	### 15 # 10 0 1 1 N
準備学修			け) の授業	のための哲	受業外学修	(予習・復	習) 目	時間は、平均 180 分が
の時間	求められん	る。						

	扫		
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
1	イントロダクション。講義の全容、学び	講義と質疑応答	人間学とは何かを考えてお
	方について説明。		< ∘
2	私は何者かという問い(1) セクシュア	講義と質疑応答	なぜ私は女だと思うのか思
	ル・アイデンティティ		わないのかを考えておく。
3	私は何者かという問い(2) ジェンダー	講義と質疑応答	ジェンダーの意味を調べる。
	アイデンテイテイ		
4	聖書に学ぶ存在(1) 旧約において	講義と質疑応答	神とモーセの出会いの箇所
			を読んでおく。
5	聖書に学ぶ存在(2) 新約において	講義と質疑応答	自分にとってのイエスの印
			象をまとめておく。
6	聖書に学ぶ存在(3) パウロ文書におい	講義と質疑応答	フィリピ書を一読する。
	て		
7	私の存在(1) 存在論的な意味	講義と質疑応答	存在することの不思議さを
			思ってみる。
8	私の存在(2) 歴史的な意味	講義と質疑応答	ある時代に生きるとしたら
			いつがよいか想像する。
9	私の存在(3) 社会的な意味	講義と質疑応答	私の存在の社会的な意味と
			は何かを考えておく。
10	成熟する人間(1) 発達心理学の視点か	講義と質疑応答	自分はどのように育ってき
	6		たかを振り返る。
11	成熟する人間(2) 教育学的な視点から	講義と質疑応答	受けてきた教育はどのよう
			なものだったかを振り返る。

	授業計画							
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)					
12	成熟する人間(3) 宗教学的な視点から	講義と質疑応答	自分にとっての宗教の意味 を考えておく。					
13	人生における問い(1) 職業と結婚	講義と質疑応答	自分は何になりたいか想像してみる。					
14	人生における問い (2) 死	講義と質疑応答	どのような死に方が理想か 考えてみる。					
15	まとめ	講義と質疑応答	今まで考えてきたことをま とめておく。					

テキスト	聖書(新共同訳) (1年次春学期の人間学 I のクラスで配布される)
参考書	李聖一著『希望のアポロギア』(新生社 2000年)

科目名	SCH101:	: 人間学	E II (S)			担当教員	W. Nampet
開講期	秋	開講時限	水2限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を参照のこと
分類	選択	単位	2	標準受講年次	1・2年	連絡先	
キーワード	Nature, So	cieties, Nat	ion, Culture	e, Family, S	ocial Obliga	ation, Religi	on, Religious beliefs and Faith
授業の 概要	The course primarily focuses on perspectives of human relationships within nature and societies. Specially, it deals with both personal and collective relationships within the family, other persons, communities, the nation and the natural environments with ethical and intellectual awareness, obligations and responsibilities. Some complex issues and deeper perspectives such as life and death, faith, belief, and religion will be also introduced with regard to human life and dignity.						
達成目標	In connect better unde natural env human life	ion with the erstanding a vironment, to the (i.e., life and the control of the co	e course Phi and apprecia the nation, on and death, fa	ilosophical ation of not cultural soci	Anthropologonly human eties and fagion); and to	gy I, it aims a growth and mily; but als apply their	to help students to gain a l relationships existing in so deeper perspectives of understanding as such in ationships as such.
到達目標	By the end of the semester, students will be able to describe the main aspects of human relations in the family, the society, the nation, natural environments, and the global community; and to discuss particular deeper dimensions of human life and death, faith and religions; and contemporary social problems and issues concerning such human relationships and dignity.						
評価方法	Class participation (30%), Class assignments (20%), Formative assessment (15%), Mid-term exam (20%), Summative assessment (15%)						
評価基準	Class participations (regularly-actively attending classes, a daily quiz of knowledge gained from the previous lesson, individual idea contributions and asking questions, and group discussions); Class assignments (short reports, research field works, film critiques, reading assignments, homework, and self-studies); Formative assessment (a short test held two weeks prior to the Midterm to evaluate students' in-progress learning); Summative assessment (a long written test held near the end of semester to assess students' overall comprehension of the course content matters); and Midterm exam (a major written exam: objective and subjective types).						
準備学修 の時間	For each 9		ass session	of this cour			inutes is needed for out-of-

	授業計画						
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)				
1	Orientation: Introduction to the course	PPP-presentation: Lecture	Course Orientations				
2	Eco-relationships: Relation to Nature: Oriental perspectives (Introduction to Research I: What is research?)	PPP-presentation, lecture, discussion, film show	Handout for reading: Oriental Perspectives on Nature				
3	Eco-relationships: Relation to Nature: Western perspectives (Introduction to Research II: How to do a qualitative research)	PPP-presentation, lecture, discussion	Handout for reading: Western Perspectives on Nature				
4	Inter- & Intra-relationships: Relation to Other Persons: What are Human relationships? (Introduction to Research III: Doing field work)	PPP-presentation, lecture, film show, discussion	Handout for reading: Social Context of Human Development & Relationships				
5	Practice: Data Collection Field Work Research I:	Guideline of Data Collection I	Field Work Research I				
6	Inter- & Intra-relationships: Relation to Other Persons: Man and Family, Peers & Colleagues, etc. Formative Assessment	PPP-presentation, lecture, discussion; Evaluating students' in- progress learning	Handout for reading: Socialization; Questionnaires for formative assessment				

		受業計画	
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
7	Inter- & Intra-relationships: Relation to Other Person: Maturity & Love Feedback on the Formative Assessment	PPP-presentation, lecture, discussion; discussion of the results of the Formative Assessment	Handout for reading: Maturity for Affection and Love
8	Practice: Data Analysis Field Work Research II:	Questionnaires & Guideline for Interview	Field Work Research II
9	Midterm exam Research Results & Reports	Written examination Students' presentations of fieldwork	Objective and subjective tests
10	Endo-& Exo-relationships: Introduction to Japanese Culture & Society Feedback on the Mid-term Exam	PPP-presentation, lecture, discussion; discussion of the results of the Mid-term Exam	Handout for reading: Japanese culture
11	Endo-& Exo-relationships: Japanese culture: Its Roots and Influences	PPP-presentation, lecture, discussion,	Handout for reading: Japanese culture
12	Endo-& Exo-relationships: Relation to Society: Man and Modern Worldview	PPP-presentation, lecture, discussion, film show	Handout for reading: Man and Modern Worldview
13	Inner-& Extra-Relationship: Relation to Deeper Perspectives: Life and death	PPP-presentation, lecture, discussion, film show	Handout for reading: Life Span, Life & Death
14	Inner-& Extra-Relationship: Christian View on Human Being Religious Beliefs and Faith Summative Assessment	PPP-presentation, lecture, discussion; Assessing students' overall comprehension of the course content matters	Handout for reading: Religion & Religious Beliefs / Piety; Christian View on Human Being; Questionnaires for summative assessment
15	Course review and Conclusion; Feedback on the Summative Assessment	Discussion	Wrapping-up materials from some crucial questions; and the results of the Summative Assessment

テキスト	Articles taken from various sources will be given to students according to the topics related in the form of class handouts which are selected, edited and / or written by the teacher of this course.
履修条件、 前提科目	TOEIC score: 400 or above
その他	This course introduces a basic principle of how to conduct a research in social sciences. Thus,
特記事項	students by pair are required to conduct research field work: practice of data collection twice.

科目名	HST200:	歴史学	:			担当教員	森下 園	
開講期	春	開講時限	月木3限	研究室	4202	オフィスアワー	P.16 を参照のこと	
分類	選択	単位	4	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	歴史学の	歴史、近代	歴史学の月	成立、史料	論、歴史理	里論、国際 ^歷	 世 史認識問題、歴史教育	
授業の	学問とし、	ての「歴史	!学」が近位	代にどのよ	うに成立し	したのか、「	「歴史学」をめぐりどんな疑	
概要	問が提示	され、どん	/な議論が	なされてき	たのかを	学ぶ。特に	「唯一絶対の歴史」にひそ	
	む西欧中	心主義と、	近代国家	どのための	「物語」と	して創出	された「他者を排除する歴	
	史」の問題	題について	考えていく	く。「世界5	史」の講義	ではないの	で、注意すること。	
達成目標			-		•		したのかを理解した上で、	
							的な概念を用いて各自の見	
						標である。		
到達目標							(予習の習慣)、講義後に授	
					•		トを把握できるようになる	
		(評価①)。授業中に発言を促すので、自分の言葉で理解した内容を述べられるようにな						
== /==	る(評価②)。試験では理解した内容を論述できるようになる(評価③)。							
評価方法	0 000						夏:2%×26回=52%、②授業	
							回=26%、③ペン書き論述	
					特記事項を		In all Home A all	
評価基準		_ /			-	- •	提出期限を守っているか。	
			,				どを無断引用するなど)場	
							こならない。	
	0						問もカウントする。 インカロス	
144 HH 117 LE							るかを見る。	
準備学修			分)の授業	のための哲	受業外学修	(予習・復	習)時間は、平均 180 分が	
の時間	求められる。							

		受業計画						
□	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)					
1	講義の概要説明、歴史学の諸問題につい	講義、質疑応答	1回授業内容の復習					
	て、研究倫理について		2回授業プリントの予習					
2	歴史学の歴史(1)古代・中世ヨーロッパ	講義、質疑応答	2回授業課題					
			3回授業プリントの予習					
3	歴史学の歴史(2)ルネッサンスから啓蒙	講義、質疑応答	3 回授業課題					
	時代		4回授業プリントの予習					
4	歴史学の歴史(3)中国	講義、質疑応答	4回授業課題					
			5回授業プリントの予習					
5	歴史学の歴史(4)日本	講義、質疑応答	5 回授業課題					
			6回授業プリントの予習					
6	歴史学の歴史(5)ランケ史学 -近代歴	講義、質疑応答	6回授業課題					
	史学の登場		7回授業プリントの予習					
7	歴史学の歴史(6)アナール派 - 「民衆」	講義、質疑応答	7回授業課題					
	の歴史		8回授業プリントの予習					
8	史料を読むために(1)古書体学、古書冊	講義、質疑応答	8 回授業課題					
	学、文書形式学		9回授業プリントの予習					
9	史料を読むために(2)暦について	講義、質疑応答	9回授業課題					
			10回授業プリントの予習					
10	史料を読むために(3)図像解釈学と絵画	講義、質疑応答	10 回授業課題					
	資料		11 回授業プリントの予習					

	授業計画							
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)					
11	史料を読むために (4) 考古学と文化人類 学	講義、質疑応答	11 回授業課題 12 回授業プリントの予習					
12	史料を読むために(5)オーラルヒストリ ー	講義、質疑応答	12 回授業課題 13 回授業プリントの予習					
13	理論(1) 西欧哲学の世界観	講義、質疑応答	13 回授業課題 14 回授業プリントの予習					
14	理論(2)構造主義とポスト構造主義	講義、質疑応答	14 回授業課題 授業内試験の準備					
15	研究紹介 マルク・ブロック『王の奇 跡』と第一回授業内試験	講義、質疑応答、 試験(30分)	16 回授業プリントの予習					
16	理論(3)言語論的転回と歴史学	講義、質疑応答	16 回授業課題 17 回授業プリントの予習					
17	理論(4)文学とポストコロニアリズム	講義、質疑応答	17 回授業課題 18 回授業プリントの予習					
18	理論(5)歴史修正主義と社会構築主義	講義、質疑応答	18 回授業課題 19 回授業プリントの予習					
19	理論(6)ジェンダーと歴史学	講義、質疑応答	19 回授業課題 20 回授業プリントの予習					
20	研究紹介 ミッシェル・フーコー『監獄 の歴史』と第一回試験の返却・解説	講義、質疑応答、 試験返却と解説	20 回授業課題 21 回授業プリントの予習					
21	歴史とメディア (1) 写本からマス・メディアの登場まで	講義、質疑応答	21 回授業課題 22 回授業プリントの予習					
22	歴史とメディア (2) 現代メディアの問題 点	講義、質疑応答	22 回授業課題 23 回授業プリントの予習					
23	歴史教育(1)国際歴史教科書問題 -ヨ ーロッパ	講義、質疑応答	23 回授業課題 24 回授業プリントの予習					
24	歴史教育(2)国際歴史教科書問題 -日本と韓国	講義、質疑応答	24 回授業課題 25 回授業プリントの予習					
25	歴史教育(3)英国の歴史教育	講義、質疑応答	25 回授業課題 26 回授業プリントの予習					
26	震災と歴史	講義、質疑応答	26 回授業課題 授業内試験の準備					
27	まとめ、第二回授業内試験	講義、質疑応答、 試験(40分)	28 回授業プリントの予習					
28	研究紹介 網野善彦『異形の王権』	講義、質疑応答	28 回授業課題 29 回授業プリントの予習					
29	研究紹介 ナタリー・Z・デーヴィス 『帰ってきたマルタン・ゲール』	講義、質疑応答	29 回授業課題 30 回授業プリントの予習					
30	歴史学の諸問題のまとめ、 第二回試験の返却と解説	講義、質疑応答、 試験返却と解説	振り返り・学修ポートフォ リオ記入					

テキスト	なし。授業プリントを Loyola 授業掲示板で配付するので各自が授業前に印刷して持ってくること。
参考書	J・H・アーノルド『1冊でわかる歴史学』(岩波書店)
その他	授業内試験は手書きだが、合理的配慮を要する場合はパソコン入力での解答を許可す
特記事項	る。

科目名	PHL200:	哲学				担当教員	丹木 博	<u>:</u> —
開講期	春	開講時限	火金4限	研究室	4214	オフィスアワー	P.16 を参照	員のこと
分類	選択	単位	4	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	世界の現る	れ、存在と	無、時間、	身体、言	語、自己と	也者、世界	界に対する創	態度
授業の	世界が私	に現れ、そ	の世界の	うちに私か	「住まうと	いうことの	謎を、認識	論、存在論、行
概要	為論、他	者論などさ	まざまな	視点からセ	哲学的に考	察する。主	要な哲学者	うの言葉をていね
	いに読み	解きながら	、代表的	な哲学的問	引いに親し	み、ディス	カッション	を通して互いに
	考えを鍛え	え上げてい	·<.					
達成目標								.とに気づき、そ
	の謎の成	り立ちを西	洋哲学の	歴史に照ら	して考え進	生めることだ	げできる。	
不少去口上布	TT VA +C.	当 中 ナ が フ	1.45.24.4	ь т — П — —	0 # 1 + + +	コ 左 カ 1 マ 1	a + + + + + + + + + + + + + + + + + + +	+ 7
到達目標							ιを表現でき ∝キュ	さる。
						トることがっ こ 本 窟を進れ		ガ キフ
≘≖/≖ + ≥+							りることがで	
評価方法							リ、中国レク	ポート(1,500 字
	以上)(20%)、期末レポート(2,500字以上)(50%)							
評価基準	授業毎の	課題・事前	に指示した	を通り課題	を行い提出	Hできたかえ	どうか	
11 max	授業毎の課題:事前に指示した通り課題を行い提出できたかどうか。 リアクションペーパー:講義内容を正しく理解し、問題関心を明記できるかどうか。							
	-			–				きるかどうか。
								自分の言葉で問
								挙げて自分の考
		の言葉で論			- ·	.,		
準備学修	本科目の-	一回(90 分	分)の授業	のための技	受業外学修	(予習・復	習)時間は	、平均 180 分が
の時間	求められる	る。						

	授業計画							
□	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)					
1	哲学とは何か	講義・DVD 視聴	教科書①pp.i-iii					
	真に存在するものとは何か	リアクションペーパー	教科書②p.i					
2	世界が見えるということの謎(1)	講義・ディスカッション	教科書②pp.39-56					
	世界への窓としての感覚	リアクションペーパー	ロックについての予習復習					
3	世界が見えるということの謎(2)	講義・ディスカッション	教科書②pp.1-20					
	感覚の誤りやすさの意味	リアクションペーパー	デカルトについての予習復習					
4	世界が見えるということの謎 (3)	講義・ディスカッション	教科書①pp.1-14					
	世界全体の始まりへの問い	リアクションペーパー	タレスについての予習復習					
5	世界が見えるということの謎(4)	講義・ディスカッション	教科書①pp.57-76					
	世界のリアリティへの問い	リアクションペーパー	ソフィストとソクラテスの予習復習					
6	有ることと無いこととの関係(1)	講義・DVD 視聴	教科書①pp.15-28					
	存在の根拠への問いと想像力の働き	ディスカッション・リアペ	ヘラクレイトスの予習復習					
7	有ることと無いこととの関係 (2)	講義・ディスカッション	教科書①pp.97-116					
	生成変化の可能性	リアクションペーパー	アリストテレスの予習復習					
8	有ることと無いこととの関係(3)	講義・絵本朗読	教科書①pp.29-42					
	対象喪失の意味	ディスカッション・リアペ	エレア派についての予習復習					
9	時間とは何か(1) 過去	講義・DVD 視聴	教科書①pp.165-184					
	過去は過ぎ去ってしまったのか	ディスカッション・リアペ	アウグスティヌスの予習復習					
10	時間とは何か(2) 未来	講義・ディスカッション	教科書①pp.237-254					
	まだない未来に何の意味があるのか	リアクションペーパー	オッカムについての予習復習					

	拍	受業計画	
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
11	時間とは何か(3) 現在	講義・ディスカッション	教科書②pp.209-224
	現在は単なる瞬間だろうか	リアクションペーパー	ベルクソンについての予習復習
12	身体の重層性(1) 客体	講義・ディスカッション	教科書①pp.77-96
	身体があるからこその不自由	リアクションペーパー	プラトンについての予習復習
13	身体の重層性(2) 媒体	講義・ディスカッション	教科書②pp.75-90
	触れられつつ触れるということ	リアクションペーパー	バークリについての予習復習
14	身体の重層性(3) 主体	講義・ディスカッション	教科書②pp.21-38
	身体を動かすことができるという謎	リアクションペーパー	マールブランシュの予習復習
15	言語の多面性(1) 記号	講義・DVD 視聴	教科書②pp.107-122・コンデ
	言葉の起源はどこにある	ディスカッション・リアペ	ィヤック・中間レポート提出
16	言語の多面性(2) 個と普遍	講義・DVD 視聴	教科書①pp.185-200
	言葉が言葉だと分かるのはなぜか	ディスカッション・リアペ	ボエティウスの予習復習
17	言語の多面性(3) 世界の表現	講義・詩の朗読	教科書②pp.123-142
	言葉以前の世界に戻れるか	ディスカッション・リアペ	カントについての予習復習
18	感情の力(1) 世界を開示する働き	講義・ディスカッション	教科書①pp.117-132
	無感動を理想とすべきか	リアクションペーパー	ストア派についての予習復習
19	感情の力(2) 世界を分割する働き	講義・ディスカッション	教科書①pp.43-56
	愛と憎しみは何を意味するか	リアクションペーパー	エンペドクレスの予習復習
20	感情の力(3) 世界の様相を示す働き	講義・ディスカッション	教科書①pp.217-236
	驚きと存在の根拠への問い	リアクションペーパー	トマス・アクィナスの予習復習
21	自己の成り立ち (1)	講義・ディスカッション	教科書②pp.1-20
	明証性と偶然性	リアクションペーパー	デカルトについての予習復習
22	自己の成り立ち (2)	講義・詩の朗読	教科書②pp.91-106
	わたしの自己同一性の諸相	ディスカッション・リアペ	ヒュームについての予習復習
23	自己の成り立ち (3)	講義・ディスカッション	教科書②pp.57-74
	世界の表現としてのわたし	リアクションペーパー	ライプニッツの予習復習
24	他者との関係(1)	講義・ディスカッション	教科書②pp.143-158
	自己と他者の境界	リアクションペーパー	フィヒテについての予習復習
25	他者との関係(2)	講義・DVD 視聴	教科書②pp.159-176
	自己と他者の交わり	ディスカッション・リアペ	ヘーゲルについての予習復習
26	他者との関係 (3)	講義・ディスカッション	教科書②pp.241-258
	他者への超越	リアクションペーパー	レヴィナスについての予習復習
27	世界に対する態度(1)	講義・ディスカッション	教科書①pp.97-116
	意志と習慣	リアクションペーパー	アリストテレスの予習復習
28	世界に対する態度(2)	講義・ディスカッション	教科書①pp.201-216
	思考と表現	リアクションペーパー	偽ディオニシオスの予習復習
29	世界に対する態度(3)	講義・DVD 視聴	教科書②pp.177-192
	世界のうちに生きる意義	ディスカッション・リアペ	ニーチェについての予習復習
30	まとめ	講義・ディスカッション	期末レポート提出
		リアクションペーパー	

テキスト	①熊野純彦『西洋哲学史―古代から中世へ』(岩波新書) ②熊野純彦『西洋哲学史―近代から現代へ』(岩波新書)
参考書	伊藤邦武『物語 西洋哲学史』(中公新書) 新田義弘『哲学の歴史』(講談社現代新書)
その他 特記事項	主体的な関心をもって授業に臨んで欲しい。分からない点や疑問点がある場合は、質問を歓迎する。

科目名	PHL200:	: 哲学				担当教員	浅野	幸
開講期	秋	開講時限	火金3限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を	参照のこと
分類	選択	単位	4	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	自己、魂、	、認識、世	界、生、第	実践、善と	悪、存在、	時間、美、	言語	
授業の	自己の生	の意味、す	息のありか	た、自己	と社会・世	世界との関:	わりにつ	ついて、哲学史上の
概要	様々な思想	想を参考に	しながら	考察し、「ヤ	哲学するこ	と」の愉し	さに触れ	れる。大思想家や教
	室の友人	たちといっ	た他者の	考えに触れ	しることに	より、視野	を広げ、	自分の言葉を鍛え
	つつ、新	たな自分を	発見する。					
達成目標	・ごくあ	たりまえに	考えてい	たことや、	考えてもみ	みなかった。	ことにつ	ついて、「問う」こと
		るようにな	- 0					
	・「問い」	を、哲学り	史上の問題	夏に照らして	合わせなが	ら、自分の	問題と	して捉えなおし、自
		葉で展開す						
到達目標								表現できる。
		・哲学者の思想の基本や哲学的概念の意味内容について、自分の言葉で記述できる。						
						- トでそれに		
評価方法		,						するリアクションペ
	一パー(30%)、授業内ミニ試験(15%)、期末レポート(3,500 字以上)(50%)							
評価基準	. ロマカ	2 (¬) (°°.	、 ° ≐ ±	美市宏力	・1 ノエ田希及	1 アハフム	スの	しつロハの老されば
計価基準	・サテク		八一:神	我円谷で11	こしく理解	しているか	· ~ (0)_	上で自分の考えを述
	-	0	舌西脚今	について垂	日毎記 トラー	した 西占	お田碑)	こしながら記述でき
	ている		里女帆心	(C) (. C)	上月午 レノこ 二	こで、女爪	で りがし	こしなかり記述でき
	_	•	ーマや問	題音識を明	確に提示	1 関連す	ス哲学	者たちの考えなどを
								ョたりの与えなこを ついて適切に表記で
	きている		717 VE /C C		C ('D')		<u> </u>	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
準備学修				のための核	受業外学修	(予習・復	習)時間	引は、平均 180 分が
の時間	求められん		• , • • • • • • • • • • • • • • • • • •	, 🗅 . > 12	*> *> 1 1 1 2	V II K	ш/ · 31г	4.2.4

	扫	受業計画						
	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)					
1	哲学とは何か。哲学と哲学史	講義。	参考書 pp.3-20					
			プリント1					
2	「私」という謎1(古代哲学篇): 魂をめぐ	講義。討論。	テキスト1 pp.66-76, 参考書					
	る探求。ソクラテスという人		pp.21-37, プリント2					
3	世界のはじまりへ。古代ギリシアの自然	講義。討論。	テキスト1 pp.44-56, 参考書					
	哲学と原理への問い		pp.35-41, プリント3					
4	感覚と知性。プラトンとイデア論	講義。討論。	テキスト1 pp.77-96, 参考書					
			pp.41-56, プリント4					
5	存在するものの本性。アリストテレスの	講義。討論。	テキスト 1 pp.97-114, 参考					
	形而上学		書 pp.56-68, プリント 5					
6	自己への環帰と超越。新プラトン主義と	講義。討論。	テキスト1 pp.149-180, 参考					
	アウグスティヌス		書 pp.71-78, プリント 6					
7	近代科学への思考法。	講義。討論。	テキスト2 pp.1-7, 39-56, 参					
	西欧中世と近代の合理論・経験論		考書 pp.102-118, プリント 7					
8	「私」という謎2(近代哲学篇):	講義。討論。	テキスト2 pp.8-20, 91-106,					
	デカルトとヒュームの自己		参考書 pp.135-140, プリント 8					
9	世界を観るということ。	講義。討論。	テキスト 2 pp.57-74, 参考書					
	ライプニッツとモナド論		pp.134-140, プリント9					
10	知ることと知りえないこと。	講義。討論。	テキスト 2 pp.123-140, 参考					
	カントの批判哲学		書 pp.165-176, プリント 10					

		受業計画	
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
11	社会の中で生きる私たち(1)古代ギリシ アの民主制と都市国家の思想	講義。討論。	テキスト1 pp.58-66. プリント11
12	社会の中で生きる私たち(2)アリストテレスの実践哲学	講義。討論。	テキスト1 pp.110-116. プリント12
13	社会の中で生きる私たち (3) 近代社会の 成立と国家。ホッブスとルソー	講義。討論。	ホッブスの自然権について 調べてくる。プリント13
14	社会の中で生きる私たち(4)カントの実 践哲学と人格の概念	講義。討論。	カントの人格概念について 調べてくる。プリント 14
15	社会の中で生きる私たち(5)戦争と国際 法、カントの平和論	講義。討論。	カントの永遠平和論につい て調べてくる。プリント 15
16	社会の中で生きる私たち(6)人間の活動 と経済思想。A.スミスとマルクス	講義。討論。	テキスト2 pp.178-182. プリント16
17	私たちへの問い(1): ニヒリズムからの 思考。ニーチェと生の哲学	講義。討論。	テキスト 2 pp.190-192, 参考 書 pp.244-265, プリント 17
18	私たちへの問い(2): 現代の大衆社会の 問題。オルテガと H. アレント	講義。討論。	オルテガについて調べてく る。プリント 18
19	私たちへの問い(3):悪について。H.ア レントとアウグスティヌス	講義。討論。	アイヒマン裁判について調 べてくる。プリント 19
20	私たちへの問い(4):技術文明と人間の 命。授業内ミニ試験	講義。討論。	広島・長崎の意味について 考えてくる。プリント 20
21	時間への問い (1):時間と生の意味。ア ウグスティヌスとハイデガー	講義。討論。試験の 振り返り・解説。	テキスト 1 pp.180-184, テキスト 2 pp.242-247, プリント 21
22	時間への問い(2):「今」という時と自由。ベルグソンと西田幾多郎	講義。討論。	テキスト 2 pp.210-224, 参考 書 pp.265-281, プリント 22
23	言語への問い(1): 思考と言語。パース、 ガダマー、ハイデガー	講義。討論。	参考書 pp.189-197. プリント 23
24	言語への問い (2):世界と言語。ヴィト ゲンシュタインの思想	講義。討論。	テキスト 2 pp.247-254, 参考 書 pp.214-224, プリント 24
25	言語への問い(3):語ることと自己。アリストテレスと H. アレント	講義。討論。	プリント 25 の精読と復習
26	私を超えゆく問い(1):輝ける美との出 会い。プラトンとヘーゲル、ニーチェ	講義。討論。	プリント 26 の精読と復習
27	私を超えゆく問い (2):美と崇高の経験。 カントと E. バーグ	講義。討論。	テキスト2 pp.140-142. プリント27
28	私を超えゆく問い(3):歴史の再考。へ ーゲル、E.バーグ、ガダマー	講義。討論。	プリント 28 の精読と復習
29	私を超えゆく問い (4):存在と他者から の審問。ハイデガーとレヴィナス	講義。討論。	テキスト2 pp241-258. プリント29
30	まとめ。	講義。	レポート提出

テキスト	1. 熊野純彦『西洋哲学史―古代から中世へ』(岩波新書) 2. 熊野純彦『西洋哲学史―近代から現代へ』(岩波新書)
参考書	伊藤邦武『物語 哲学の歴史』(中公新書)
その他 特記事項	授業中は、堂々と考え・意見を述べ、積極的に質問してほしい。

科目名	PHL202:	女性と	哲学			担当教員	浅野 幸	
開講期	秋	開講時限	火金2限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を参照のこと	
分類	選択	単位	4	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	ジェンダ	一、家父長	制、生命、	働くこと	、共生、自	由		
授業の	女性が直	面する問題	し、その歴	史的背景に	こついて理想	解し、聖書	や女性哲学者たちのテキス	
概要	トの読解	を通して、	女性として	て豊かに生	きる可能性	生についてネ	考察する。	
達成目標	「女性であ	ること」	から生ずる	問題に真	塾に向き合	い、テキス	トや他者の考えとの対話を	
		=				トることがつ		
		.,		- () ()	, = = 2, , = ,	3 – 2	1 0 00	
到達目標	女性を	とりまく問	題や背景	こついて理	解すること	こができる。		
	聖書や	哲学的テキ	ストを読	解し、理解	解したこと	を表現でき	る。そこから女性としての	
	自己の	生き方につ	いて、考察	察を展開す	ることがて	ごきる。		
評価方法	授業や、	発表への	積極的参	加(30%)	、授業ご	とに提出す	るリアクションペーパー	
	(30%) 学	期末に提出	出するレポ	ート (40%	6)。レポー	トは、授業	美に関連することから自由に	
	テーマを	設定し論述	する。2,5	00 字以上。	優秀なレ	ポートは講	葬義時間内に発表と討論の機	
	会を設け	る。						
評価基準	授業に	債極的に参	:加し、意見	見を述べた	り質問をし	ているか。		
	授業で	理解したり	考えたこ	とについて	こ、リアク	ションペー	パーで、自分の言葉で表現	
	できて	いるか。						
							で、考察を論理的に展開で	
						ごきているだ		
準備学修	本科目の-	一回(90 分	分)の授業	のための控	受業外学修	(予習・復	習)時間は、平均 180 分が	
の時間	求められる。							

		授業計画	
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
1	オリエンテーション	講義	プリント1復習(設問に解
			答する)
2	日本の女性と近代化	講義、討論	プリント2復習(設問に解
			答する)
3	日本文化のジェンダー的諸相	講義、討論	プリント3復習(設問に解
	2017/2 P 1.41 (A.)	-44-743 1 = V	答する)
4	現代の日本社会における女性	講義、討論	プリント4復習(設問に解
5	家父長制と社会	講義、討論	答する) プリント 5 復習(設問に解
5	家人技制と任云	神我、 討 神	グリント3 復音 (畝间に胜 答する)
6	イスラム社会の女性たち	講義、討論	プリント6復習(設問に解
		mus a / Astru	答する)
7	聖書の中の女性たち(1)	講義。討論	プリント7予習(精読する)・
	女性の視点で聖書を読む		復習
8	聖書の中の女性たち(2)	講義、討論	プリント8予習 (精読する)・
	新薬聖書の女性たち		復習
9	聖書の中の女性たち (3)	講義、資料視聴、討論	プリント9復習(設問に解
	マリアという女性		答する)
10	聖書におけるエロスと女性	講義、討論	プリント10予習(精読す
	『雅歌』を読む		る)・復習

	技	受業計画	
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
11	考える女性たち、その1	講義、討論	プリント11復習(設問に解
	ビンゲンのヒルデガルド (1)		答する)
12	ビンゲンのヒルデガルド (2)	資料視聴、講義、討論	プリント12復習(設問に解
10	女性的なるものの神学 I: 性と隠喩	What lot litter to a state of the state of t	答する)
13	ビンゲンのヒルデガルド (3)	資料視聴、講義、討論	プリント13復習(設問に解し
1.4	女性的なるものの神学 II: 母性と知恵	次 N - H - H - H - H - H - H - H - H - H -	答する
14	考える女性たち、その 2 シモーヌ・ヴェイユ (1)	資料視聴、講義、討論	プリント 14 復習(設問に解 答する)
15	シモーヌ・ヴェイユ (2)	講義、討論	プリント 15 予習 (精読す
13	『根をもつこと』を読む1	中	る)・復習
16	シモーヌ・ヴェイユ (3)	講義、討論	プリント16予習(精読す
	『根をもつこと』を読む2	THE STATE OF THE S	る)・復習
17		講義、討論	プリント 17 予習(精読す
	美についての思索		る)・復習
18	考える女性たち、その3	資料視聴、講義	プリント18予習(精読す
	ハンナ・アレント (1)		る)
19	ハンナ・アレント (2)	講義、討論	プリント18復習(設問に解
	『全体主義の起源』を読む		答する)
20	ハンナ・アレント (3)	講義、討論	プリント 19 予習・復習(設
	戦争の時代と人間性		問に解答する)
21	ハンナ・アレント (4)	講義、討論	プリント 20 予習 (精読す
0.0	『人間の条件』を読む1		る)・復習
22	ハンナ・アレント (5)	講義、討論	プリント 21 予習(精読す
22	『人間の条件』を読む2	# 关 計	る)・復習
23	イヴァン・イリイチの思想(1) ジェンダーとシャドウワーク	講義、討論	プリント 22 予習 (精読す る)・復習
24	イヴァン・イリイチの思想(2)	講義、討論	プリント 23 予習・復習(設
24	ヴァナキュラーな文化と共生社会	神我、可姍	フリンド 23 丁酉・復百(改 問に解答する)
25	イヴァン・イリイチの思想(3)	講義、討論	プリント 24 予習 (精読す
20	「住む」ということ	THE STATE OF THE S	る)・復習
26	シンポジウム (1)	発表と質疑応答、講義	発表・質疑の準備
	レポートの発表・質疑応答	7027077070117 117.42) - 1 VIII
27	シンポジウム (2)	発表と質疑応答、講義	発表・質疑の準備
	レポートの発表・質疑応答		
28	諸概念(弱さ、従順、共生)の再考	講義・討論	プリント 25 復習(設問に解
			答する)
29	諸概念(生命、性、働くこと)の再考	講義、討論	プリント26復習(設問に解
			答する)
30	まとめ	講義、討論	プリント 27 復習

テキスト	聖書
参考書	シモーヌ・ヴェイユ『根を持つこと』、ハンナ・アレント『人間の条件』、イヴァン・イ リイチ『ジェンダー』
その他 特記事項	積極的な授業参加を期待します。

科目名	REL200:	宗教学	:			担当教員	M. Lupas
開講期	春	開講時限	火金4限	研究室	4206	オフィスアワー	P.16 を参照のこと
分類	選択	単位	4	標準受講年次	1・2年	連絡先	
キーワード	Bible, Art,	Literature,	Music, Ope	era, Close re	eading		
授業の 概要	This course offers students a chance to closely read selected passages of the Bible, an essential text for several of the world's major religions. Students will read the text and write short summaries in English. They will also examine how the stories and texts have been rendered in art. As a final project students can present a biblical text of their choice and its interpretation in a work of art.						
達成目標	The goal of this course is to familiarize students with the most translated and most published text in the world. Students will read closely a survey of some of the important passages of the Bible. They will learn about the view of life and the lessons expressed by the Bible stories. They will also become aware of some of the works of art inspired by the Bible. They will practice comparing the text with its interpretations in various arts.						
到達目標	Students will be able to do the following:Survey the plots of some of the major Bible storiesAnalyze elements of stories like character, conflict, symbols, plot, suspensePractice read closely and summarizingExamine some works of art based on the Bible and how they interpret the biblical text in their specific wayPrepare a structured presentation analyzing a short biblical text and its interpretation in one work of art						
評価方法	Participation in class activities 20%; Homework (23 written summaries and mini-presentations) 40%; Assessment (2 short tests) 20%; Final Project 20%						
評価基準	Participation will be evaluated on the student's active effort to do class activities. Homework will be evaluated on timeliness and completeness. There will be two tests with multiple choice and free answers evaluating students' knowledge of the characters and plots in the texts studied and of certain major art works. The final project will be evaluated on the depth and quality of the research, on its presentation to the class (following <i>EE</i> guidelines for presentations) and on the written report of the project.						
準備学修 の時間		0-minute cl (assignment)			se, an avera	ige of 180 m	inutes is needed for out-of-

回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
1	Introduction to the Course: Why Read the Bible? The Bible as a library	Lecture, writing	Prepare short answer: why I am interested in this class?
2	Stories of Creation, Adam & Eve, Cain & Abel, Genesis 1-5	Lecture, group work	Read handout and write a summary
3	Noah. Genesis 6-9	Lecture, group work	Read handout and write a summary
4	The Story of Abraham, Sarah Genesis 12-20	Lecture, pair work	Read handout and write a summary
5	The story of Isaac, Ishmael, Jacob Genesis 21-36	Lecture, group work, mini-presentation	Read handout and write a summary
6	The story of Joseph Genesis 37-50	Lecture, pair work, mini-presentation	Read handout and write a summary
7	The Story of Joseph in Egypt	Lecture, group work, mini-presentation	Read handout and write a summary
8	The Story of Moses, the Passover, Exodus 1-5:23	Lecture, pair work, mini-presentation	Read handout and write a summary
9	The Ten Commandments Exodus 12-20	Lecture, group work, mini-presentation	Read handout and write a summary

		受業計画	
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
10	The Story of Samson Book of Judges 13-16	Lecture, pair work, mini-presentation	Read handout and write a summary
11	The Story of Ruth, Ruth 1-4	Lecture, group work, mini-presentation	Read handout and write a summary
12	The story of David, Saul and Jonathan 1 Sam 8-12; I Sam 15-21; 22-27	Lecture, pair work, mini-presentation	Read handout and write a summary
13	The Story of David & Solomon	Lecture, group work, mini-presentation	Read handout and write a summary
14	The Story of Esther; The book of Jonah	Lecture, pair work, mini-presentation	Read handout and write a summary
15	Book of Job	Lecture, group work, mini-presentation	Read handout and write a summary
16	The Story of Daniel Book of Daniel 1-7; 13	Lecture, pair work, mini-presentation	Read handout and write a summary
17	Catching up	Lecture, group work, mini-presentation	Review notes, prepare questions
18	Catching Up. Test #1	Review, test	Review notes
19	Test review The Book of Psalms	Lecture, group work	Read handout and write a summary
20	Introduction to the Gospels (Film showing)	Lecture, pair work	Read handout and write a summary
21	The Infancy narratives in Matthew and Luke Matthew 1-2; Luke 1-2	Lecture, group work	Read handout and write a summary
22	The teachings & works of Jesus in Matthew 3- 12	Lecture, pair work	Read handout and write a summary
23	Selected Parables in the gospels of Luke & Matthew	Lecture, group work	Read handout and write a summary
24	Selected Miracles in the gospels of Luke & Mathew	Lecture, pair work	Read handout and write a summary
25	The Gospels of St. Mark and St. John on Jesus' suffering, death and Resurrection	Lecture, group work	Read handout and write a summary
26	The descent of the Holy Spirit and preaching of the disciples	Lecture, pair work	Read handout and write a summary
27	Presentations of Projects	Presentations	Prepare project, review
28	Presentations of Projects, review, test #2	Presentations, review, test	Prepare project, review notes
29	Test review Presentations of Projects	Presentations	Prepare project
30	Conclusion, evaluation	Group work, evaluations	Prepare short reflection on the class

テキスト	Original handouts outlining the topic and containing the reading passage will be provided by the
	instructor before each class.
	New American Bible (Revised Edition). Online at https://www.biblegateway.com/
参考書	石井隆之・土井清孝『キリスト教・ユダヤ教・イスラム教の知識と英語を身につける』
	(ベレ出版)
	English Essentials: An Academic Skills Handbook (EE)

科目名	MUS200): 音楽				担当教員	北村	さおり
開講期	秋	開講時限	月木2限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を	参照のこと
分類	選択	単位	4	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	歌唱実技、	、呼吸、発	声、発音、	朗読、西	洋音楽史、	音楽鑑賞		
授業の 概要	「朗読」「群読」「合唱」を通して、詩人、作曲家、演奏者の多様な解釈を探り、自己表現の方法と、他者との解釈の共有を体験する。西洋音楽史を時代様式や歴史的背景の知識を深めながら学ぶ。授業のまとめや用語を辞書で調べてくるなどの宿題を課する。試験では自筆ノートの持ち込みのみを許可とする。							
達成目標	中世からロマン派までの音楽史の推移を理解し、芸術について考察する。 クリスマス会での朗読劇上演と合唱演奏を目標とし、聴衆を含む他者との価値観の共有 体験をめざす。							
到達目標	美しい声、読み方、姿勢、発音、表情を習得することができる。クリスマス会にむけて、皆で声を合わせて歌う喜びを知ることができる。音楽史を理解し作品の解釈を試みることにより、自己と芸術との関わりを考え、自己表現の幅を広げることができる。							
評価方法	課題およびリアクションペーパー提出 2%×20 回=40%、朗読発表 5%、授業内試験 40%、実技への積極参加と取り組み状況の評価 15%							
評価基準	課題提出:課題として出された予習ができているか リアクションペーパー提出:授業のまとめができているか 朗読発表 :一人ずつ発表し、発声、発音、姿勢、取り組み態度を評価する。 授業内試験:音楽史の理解度を筆記試験で評価する。 実技への積極参加と取り組み状況の評価:歌唱力や朗読技術の評価ではない。							
準備学修 の時間	本科目の一 求められ		う)の授業	のための物	受業外学修	(予習・復	習)時間	引は、平均 180 分が

	括	受業計画	
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
1	講義の概要説明、呼吸法、姿勢	講義、実技、	ノート・楽譜の整理
	校歌 (斉唱)	ノート記入	予習・復習課題
2	復習とエクササイズ、発音、発声、	講義、実技、	ノート・楽譜の整理
	学生歌「英知の丘に」	ノート記入	予習・復習課題
3	復習とエクササイズ、しゃべり方、朗読、	講義、実技、	ノート・楽譜の整理
	学生歌「緑の丘」	ノート記入	予習・復習課題
4	復習とエクササイズ	講義、実技、	ノート・楽譜の整理
	学生歌の歌詞解釈、朗読練習	ノート記入	予習・復習課題
5	復習とエクササイズ	講義、実技、	ノート・楽譜の整理
	朗読課題の発表	ノート記入	予習・復習課題
6	中世:グレゴリオ聖歌の鑑賞と歌唱	講義、実技、	ノート・楽譜の整理
	ルネサンス:教会音楽等	ノート記入	予習・復習課題
7	バロック前期:オペラ、器楽曲等	講義、実技、	ノート・楽譜の整理
	カッチーニ「アマリッリ」歌唱	ノート記入	予習・復習課題
8	バロック後期:ヘンデル、バッハ	講義、実技、	ノートの整理
		ノート記入	予習・復習課題
9	古典:ハイドン、モーツアルト	講義、実技、	ノートの整理
		ノート記入	予習・復習課題
10	古典:ベートーヴェン	講義、実技、	ノートの整理
		ノート記入	予習・復習課題
11	前期ロマン派:シューベルトの歌曲	講義、実技、	ノートの整理
	「野ばら」等歌唱と解釈	ノート記入	予習・復習課題

	技	受業計画	
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
12	前期ロマン派:シューマンの歌曲とピア	講義、実技、	ノートの整理
	ノ作品等	ノート記入	予習・復習課題
13	後期ロマン派:ブラームス、マーラー、	講義、実技、	ノートの整理
	R.シュトラウス等。歌曲、ドイツオペラ	ノート記入	予習・復習課題
14	音楽史のまとめ。授業内試験。	講義、試験	ノートの整理
		試験の解説、採点	予習・復習課題
15	日本の歌:山田耕筰「からたちの花」歌	講義、鑑賞、	ノート・楽譜の整理
	唱と解釈	ノート記入	予習・復習課題
16	クリスマス会の練習	実技	歌唱、朗読の予習・復習
	朗読、合唱		
17	クリスマス会の練習	実技	歌唱、朗読の予習・復習
4.0	朗読、合唱	ada I I.	
18	クリスマス会の練習	実技	歌唱、朗読の予習・復習
40	朗読、合唱		
19	クリスマス会の練習	実技	歌唱、朗読の予習・復習
00	明読、合唱	t+→ t-t-	
20	クリスマス会の練習	実技	歌唱、朗読の予習・復習
01	明読、合唱	/ 	
21	クリスマス会の練習	実技	歌唱、朗読の予習・復習
22	朗読、合唱 クリスマス会の練習	実技	歌田 胡芙のマ羽 佐羽
22	りりんマス芸の練音 朗読、合唱	夫抆 	歌唱、朗読の予習・復習
23		講義、鑑賞、	ノートの整理
23	1	講我、	予習・復習課題
21	オペラ DVD 鑑賞:プッチーニ「ラ・ボエ	講義、鑑賞、	ノートの整理
24	一ム」全曲(前半)	時我、 <u></u> 重員、 ノート記入	予習・復習課題
25	オペラ DVD 鑑賞:プッチーニ「ラ・ボエ	講義、鑑賞、	ノートの整理
20	一ム」全曲(後半)	ノート記入	予習・復習課題
26	バレエ DVD 鑑賞:チャイコフスキー「白	講義、鑑賞、	ノートの整理
	鳥の湖」全幕(前半)	ノート記入	予習・復習課題
27	バレエ DVD 鑑賞:チャイコフスキー「白	講義、鑑賞、	ノートの整理
	鳥の湖」全幕(後半)	ノート記入	復習課題
28	鑑賞のまとめ。授業内試験	講義・試験	ノートの整理
		試験の解説、採点	予習·復習課題
29	DVD 鑑賞:コンサートや音楽祭など	講義、鑑賞、	ノートの整理
		ノート記入	
30	総括	講義	ノートの整理
		l	

テキスト	楽譜、朗読用テキスト、音楽史年表、音楽史、西洋史、鑑賞資料はプリントを配布す
	る。
参考書	田村 和紀夫『CD 付徹底図解 クラシック音楽の世界』(新星出版社)、岡田暁生
	『CD&DVD51 で語る西洋音楽史』(新書館)、岡田暁生『西洋音楽史』(放送大学教材)
その他	専門的音楽知識は必要としない。学内で行われるクリスマス会での発表に参加を前提と
特記事項	するが、事情を申し出た者はその限りではない。ピアニストとして実技に参加すること
	も歓迎する。

科目名	SOC200	: 社会学	:			担当教員	栃内	睦也
開講期	春/秋	開講時限	(春)月木3限 (秋)月木4限	1 4 4 4 4	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を	参照のこと
分類	選択	単位	4	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	「社会」、	「近代社会」	、社会学的	的想像力、	構造と主体	1、包摂と排	非除	
授業の 概要	諸領域や	主要なテー	マにも幅	—	具体的な			こ加えて、社会学の な社会問題を検討し
達成目標	社会学となる。	いう学問に	対する理	解を深め、	社会学的	なものの見	方や考え	え方ができるように
到達目標	1. 社会学の基本的な学史、理論、概念、方法を正確ないしは適切に理解し、説明することができるようになる。2. 社会学の諸領域や主要なテーマがいかなるものであるか理解することができるようになる。3. 具体的な社会現象や今日的な社会問題と社会学の理論や概念との関連性を理解することができるようになる。4. 自ら問題関心のあるテーマを設定し、それを社会学的に考察したうえで、自分自身の考えを提示することができるようになる。							
評価方法	1. 授業ごとに課すリアクションペーパー (1 回目と 15 回目を除く 28 回分=56%)、2. 中間試験 (10%)、3. 期末課題レポート (2,400 字以上、34%)							
評価基準	1. リアクションペーパー:授業内容の理解度(毎回の授業内容に対して適切な感想やコメントを寄せているかどうか、理解できなかった箇所を整理して積極的に質問を寄せているかどうか、予め記述課題が提示された場合には、それにきちんと解答しているかどうか)、2. 中間試験:設問に対して正確な解答をし、それまでに学んだ内容を理解できているかどうか、3. 期末課題レポート:自ら問題関心のあるテーマを設定し、それを社会学の理論や概念、方法を適切に用いながら考察したうえで、自分自身の考えを提示できているかどうか。また、その際に、適切な参考文献を参照したり、適切な資料やデータを用いるなどしながら、より客観的で説得的な論述を行っているかどうか。							
準備学修 の時間	本科目の一求められ		う)の授業	のための哲	受業外学修	(予習・復	習)時間	間は、平均 180 分が

		受業計画					
□	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)				
1	社会学への招待①一授業の進め方、文献	講義、質疑応答	問題意識をもって臨む、配				
	リストの配付と文献の読み方		付プリントの整理				
2	社会学への招待②一〈社会学的想像力〉	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配				
	とは何か	アクションペーパー	付プリントの整理				
3	社会学の誕生と初期社会学	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配				
		アクションペーパー	付プリントの整理				
4	エミール・デュルケームの社会学―方法	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配				
	論的社会主義	アクションペーパー	付プリントの整理				
5	マックス・ウェーバーの社会学―方法論	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配				
	的個人主義	アクションペーパー	付プリントの整理				
6	ゲオルグ・ジンメルの社会学―方法論的	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配				
	関係主義	アクションペーパー	付プリントの整理				
7	機能主義社会学	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配				
		アクションペーパー	付プリントの整理				
8	意味学派社会学	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配				
		アクションペーパー	付プリントの整理				
9	差別をめぐる社会学	講義、映像視聴、リ	参考書関連箇所の一読、配				
		アクションペーパー	付プリントの整理				

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	受業計画	
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
10	労働をめぐる社会学①―理論と概念	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配
		アクションペーパー	付プリントの整理
11	労働をめぐる社会学②―映像を通して学	講義、映像視聴、リ	参考書関連箇所の一読、配
	ぶ今日的な労働問題	アクションペーパー	付プリントの整理
12	ジェンダーをめぐる社会学	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配
10	the same of the same	アクションペーパー	付プリントの整理
13	家族をめぐる社会学	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配
1.4	1444年、4、ハフガ.人兴	アクションペーパー # 第一般は大体 リ	付プリントの整理
14	地域をめぐる社会学	講義、質疑応答、リアクションペーパー	参考書関連箇所の一読、配 付プリントの整理
15	中間的まとめ(30分)・中間試験(60	講義、質疑応答、記	14回目までの授業内容の復
13	分)	一牌我、貝無心合、記 述式試験	習 習
16	社会運動の社会学①―理論と概念	講義・質疑応答・リ	B
10	正五 <u>年</u> 新》正五于① -	アクションペーパー	付プリントの整理
17	社会運動の社会学②―映像を通して学ぶ	講義、映像視聴、リ	参考書関連箇所の一読、配
	社会運動の種類と現在	アクションペーパー	付プリントの整理
18	国際社会とエスニシティの社会学	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配
		アクションペーパー	付プリントの整理
19	関係・距離・空間の社会学	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配
		アクションペーパー	付プリントの整理
20	「つながり」をめぐる社会学―コミュニテ	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配
	ィとソーシャルキャピタル	アクションペーパー	付プリントの整理
21	メディアをめぐる社会学	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配
00		アクションペーパー	付プリントの整理
22	社会病理と逸脱の社会学(70分)・中間試験は思めた。 (20人)	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配
22	験結果の返却と解説(20分)	アクションペーパー # 第一所は大体 リ	付プリントの整理 参考書関連箇所の一読、配
23	階級・階層をめぐる社会学	講義、質疑応答、リ アクションペーパー	参与音)
24	社会的不平等・格差社会・貧困問題を解	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配
	読する①―「貧困」の現在		付プリントの整理
25	社会的不平等・格差社会・貧困問題を解	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配
	読する②―「社会的不平等」の現在	アクションペーパー	付プリントの整理
26	社会的不平等・格差社会・貧困問題を解	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配
	読する③―「格差社会」の現在	アクションペーパー	付プリントの整理
27	社会調査とは何か①―意味と意義	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配
		アクションペーパー	付プリントの整理
28	社会調査とは何か②―種類と事例	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配
		アクションペーパー	付プリントの整理
29	現代社会の諸相と新しい社会学の潮流	講義、質疑応答、リ	参考書関連箇所の一読、配
00	40 let 0 1 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	アクションペーパー	付プリントの整理
30	総括一近代と脱近代、〈時代の診断学〉と	講義、質疑応答、リ	全授業内容の復習、期末課
	しての社会学	アクションペーパー	題レポートの提出

テキスト	特に指定しない。毎回、主として下に挙げた参考書に基づいて作成した授業用プリント (B4、2枚~3枚程度、その他の参考文献がある場合にはその都度明記)を配付する。
参考書	宇都宮京子編『よくわかる社会学 (第2版)』(ミネルヴァ書房) 長谷川公一・浜日出夫・藤村正之・町村敬志『社会学』(有斐閣)
その他	授業初回時に入門者向け文献リストと文献の読み方ガイドを配付する。それらと上に挙
特記事項	げた参考書を参考にしながら、授業用プリントと組み合わせて主体的に学んでほしい。

科目名	LAW210: 日本国憲法					担当教員	萩原	伸介
開講期	春	開講時限	火金3限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を	参照のこと
分類	選択	単位	4	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	憲法、法	制度、人権	、法の下の	の平等、死	刑制度、平	产和主義、統	充治機構	、憲法改正
授業の	社会のな	かにある槍	やな具体	的な事例を	で取り上げ、	、日本国憲	法と関連	車づけながら諸原理
概要	を概観し	ます。まず	、「憲法」、	、「人権」、	「民主政治	」のあり方	を理解	し、そのうえで、具
	体的問題	の分析へ、	授業は進	みます。阝	問題が発生	した時、憲	法とどの	のように関連するか
	自ら分析	できるよう	導きます。					
達成目標	リーガル	マインドを	備えた社	会人として	活躍する	ために、日	本国憲法	去を理解することに
	より、社会で生起する問題を、理論的に分析し解決策を示せるようになる。							
到達目標	わが国の法制度、日本国憲法の成立過程、基本原理、人権のとらえ方、平等の原理、各							
	種人権や	種人権や統治機構について理解し説明することができる。						
== /== -+- >+-								
評価方法	授業毎のリアクションペーパー (30%)、中間課題 (1,200 字程度のレポート・20%)、期							
	末課題 (1,200 字程度のレポート 2 通・40%)、学期終了時に提出する「復習ノート」							
== /= ++ <i>:#</i>	(10%)。							
評価基準	リアクションペーパー:講義内容をふまえた記述になっているか。							
	中間課題:設題の趣旨を理解した記述になっているか。 期末課題:設題の趣旨を理解し、関連する事例を調べ、論じる記述になっているか。							
								なっているか。
· / / / / / / / / / / / / / / / / / / /						ができてい		B)
準備学修			引 の授業	のための哲	受業外学修	(予習・復	省) 時間	間は、平均 180 分が
の時間	求められる。							

		受業計画	
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
1	授業進行・評価の説明	講義・質疑応答	【復習】復習ノート作成
	「憲法の意義」	リアクションペーパー	
2	わが国の法制度と憲法	講義・質疑応答	【準備】配布プリントの熟読
	憲法規範の特質	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
3	大日本帝国憲法	講義・質疑応答	【準備】配布プリントの熟読
	――比較対象としての大日本帝国憲法	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
4	日本国憲法の制定過程	講義・質疑応答	【準備】配布プリントの熟読
	歴史的事実を知る	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
5	日本国憲法の基本原理	講義・質疑応答	【準備】配布プリントの熟読
	基本的人権の尊重の意義	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
6	人権総論	講義・質疑応答	【準備】配布プリントの熟読
	そもそも「人権」とは	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
7	子どもの人権	講義・質疑応答	【準備】教科書 Theme 1 の熟読
	――制限だらけの子どもたち	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
8	外国人の権利	講義・質疑応答	【準備】教科書 Theme 2 の熟読
	――基本的人権は誰のもの?	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
9	プライバシー権	講義・質疑応答	【準備】教科書 Theme 3 の熟読
	ない!条文のどこにも	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
10	自己決定権	講義・質疑応答	【準備】教科書 Theme 4 の熟読
	――毎日が自己決定	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
11	法の下の平等 (1)	講義・質疑応答	【準備】教科書 Theme 5 の熟読
	——男と女	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成

	授	受業計画	
	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
12	法の下の平等 (2)	講義・質疑応答	【準備】教科書 Theme 6 の熟読
	――むかし、尊属殺人罪ありき	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
13	第1回から12回までの確認と中間課題準備	講義・質疑応答・作成指	【準備】復習ノートの整理
	——前半小括	導・リアクションペーパー	【復習】復習ノートの再整理
14	中間課題作成(60分)	時間内課題作成	【準備】課題作成準備
	講評・振り返り(30分)	質疑応答・講評	【復習】前半小括の再整理
15	信教の自由	講義・質疑応答	【準備】教科書 Theme 7 の熟読
	新興宗教と信教の自由	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
16	表現の自由(1)	講義・質疑応答	【準備】教科書 Theme 8 の熟読
	――性表現の自由	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
17	表現の自由(2)	講義・質疑応答	【準備】教科書 Theme 9 の熟読
	——犯罪教科書	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
18	営業の自由	講義・質疑応答	【準備】教科書 Theme 10 の熟読
	――銭湯に自由を	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
19	生存権	講義・質疑応答	【準備】教科書 Theme 11 の熟読
	エアコンのない生活	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
20	教育を受ける権利	講義・質疑応答	【準備】教科書 Theme 12 の熟読
	――教育内容は誰が決めるの?	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
21	死刑制度	講義・質疑応答	【準備】教科書 Theme 13 の熟読
	――どこまでも平行線?	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
22	平和主義	講義・質疑応答	【準備】教科書 Theme 15 の熟読
	――人権の条件としての平和	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
23	国会	講義・質疑応答	【準備】教科書 Theme 17 の熟読
	――国会議員はどんな人	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
24	内閣	講義・質疑応答	【準備】教科書 Theme 18 の熟読
	——政権交代	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
25	裁判所	講義・質疑応答	【準備】教科書 Theme 19 の熟読
	黒衣の天使は裁判官	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
26	司法審査制	講義・質疑応答	【準備】教科書 Theme 20 の熟読
	裁判所の診療科目と方針	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
27	地方自治	講義・質疑応答	【準備】教科書 Theme 21 の熟読
	――民主主義の学校	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
28	改憲の可能性	講義・質疑応答	【準備】教科書 Theme 22 の熟読
	――金婚式を過ぎて	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
29	期末課題作成【1】(60分)	時間内課題作成	【準備】課題作成準備
	講評・振り返り (30分)	質疑応答・講評	【復習】復習ノートの再整理
30	期末課題作成【2】(60分)	時間内課題作成	【準備】課題作成準備
	講評・振り返り (30分)	質疑応答・講評	※「復習ノート」の提出

ーテキスト	初宿正典 ほか著『いちばんやさしい憲法入門』(有斐閣・アルマ)
参考書	佐藤功著『日本国憲法概説』(日本評論社)
× · 3 E	The state of the s
	佐藤功著『復刻新装版 憲法と君たち』(時事通信社)
	芦部信喜『憲法』(岩波書店)
その他	主体的な関心をもって授業に臨んで欲しい。分からない点や疑問がある場合は、どんど
C 47 165	
特記事項	ん質問してもらいたい。
刊几十八	

科目名	LAW200: 法学					担当教員	萩原	伸介
開講期	秋	開講時限	月木3限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を	参照のこと
分類	選択	単位	4	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	法律、法*	学、憲法、	刑法、民活	去				
授業の	人間社会	が形成され	れば、そ	こには必す	『その社会	を規律する	「法」和	秩序が形成・維持さ
概要	れ、否応	なく人々に	はそれに拘	東されて	いる。法	「学」は、	社会で機	幾能するその「法秩
	序」の役	割を分析・	評価し、	より良い社	上会を築く	ために努力	する、	人間の営為の集積で
	ある。本	講義は、社	会の一員	として要請	青されてい	る、法的な	知識や、	. ものの考え方を修
	得できる。	得できるように導きます。						
達成目標	リーガル	リーガルマインドを備えた社会人として活躍するために、法律学の知識を体系的に理解						
	し、社会、	し、社会で生起する問題を、理論的に分析し解決策を示せるようになる。						
到達目標	わが国の	わが国の、法学の基礎概念をふまえ、具体的な諸法の知識を正確に理解し、説明するこ						
	とができる。							
評価方法	授業毎のリアクションペーパー (30%)、授業内試験① (1,200 字程度記述式・20%)、授							
	業内試験②(選択式と記述式・50%)							
=== /== # *	ロマカン	ルマトン、、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
評価基準		リアクションペーパー:講義内容をふまえた記述になっているか。 授業内試験①:設題の趣旨を理解した記述になっているか。						
							っていて	4 .
淮 津 兴 焃						戦が修得され (ママス) を		
準備学修			がりの授業	のための形	文美外子修	(丁省・復	智) 時間	間は、平均 180 分が
の時間	求められ	る。						

		授業計画	
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
1	授業進行・評価の説明	講義・質疑応答	【復習】テキスト目次の確認
	一法「学」の意義	リアクションペーパー	
2	法とは何か(その1)	講義・質疑応答	【準備】テキスト 7-17 頁熟読
	一法と社会生活・法と道徳	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
3	法とは何か(その2)	講義・質疑応答	【準備】テキスト 17-32 頁熟読
	―法と強制・法の目的・権利と義務	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
4	法の適用(その1)	講義・質疑応答	【準備】テキスト33-48 頁熟読
	一法と裁判	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
5	法の適用(その2)	講義・質疑応答	【準備】テキスト49-65 頁熟読
	―裁判の基準となるもの	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
6	法の適用(その3)	講義・質疑応答	【準備】テキスト61-81 頁熟読
	一法の解釈	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
7	国家と法(その1)	講義・質疑応答	【準備】テキスト94-98 頁熟読
	一国家と憲法	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
8	国家と法(その2)	講義・質疑応答	【準備】テキスト 98-102 頁熟読
	―日本国憲法の基本原理①	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
9	国家と法(その3)	講義・質疑応答	【準備】テキスト 102-104 頁熟読
	―日本国憲法の基本原理②	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
10	国家と法 (その4)	講義・質疑応答	【準備】テキスト 104-106 頁熟読
	―日本国憲法の基本原理③	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
11	国家と法(その5)	講義・質疑応答	【準備】テキスト 106-109 頁熟読
	―日本国憲法の基本原理④	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
12	犯罪と法(その1)	講義・質疑応答	【準備】テキスト11-112 頁熟読
	一犯罪と刑法	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成

		受業計画	
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
13	犯罪と法(その2)	講義・質疑応答	【準備】テキスト 112-114 頁熟読
	一刑法の機能	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
14	犯罪と法(その3)	講義・質疑応答	【準備】テキスト114-116 頁熟読
	一犯罪の成立要件①	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
15	授業内試験①(60分)	試験・講義・質疑応答・	【準備】試験準備
	試験出題の趣旨の解説(30分)	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
16	犯罪と法 (その 4)	講義・質疑応答	【準備】テキスト 116-120 頁熟読
	―犯罪の成立要件②	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
17	犯罪と法(その5)	講義・質疑応答	【準備】テキスト 121-123 頁熟読
	一刑事手続①	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
18	犯罪と法(その6)	講義・質疑応答	【準備】テキスト 123-127 頁熟読
	一刑事手続②	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
19	財産関係と法(その1)	講義・質疑応答	【準備】テキスト 141-142 頁熟読
	一財産法	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
20	財産関係と法 (その2)	講義・質疑応答	【準備】テキスト 143-145 頁熟読
	一取引の主体	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
21	財産関係と法 (その3)	講義・質疑応答	【準備】テキスト 146-148 頁熟読
	一取引の客体	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
22	財産関係と法(その4)	講義・質疑応答	【準備】テキスト 148-150 頁熟読
	一取引の手段としての契約①	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
23	財産関係と法(その5)	講義・質疑応答	【準備】テキスト 150-152 頁熟読
	―取引の手段としての契約②	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
24	財産関係と法(その6)	講義・質疑応答	【準備】テキスト 152-155 頁熟読
	―取引の手段としての契約③	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
25	財産関係と法(その7)	講義・質疑応答	【準備】テキスト 155-156 頁熟読
	―不法行為による損害賠償請求	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
26	家族関係と法(その1)	講義・質疑応答	【準備】テキスト 128-130 頁熟読
	一家族法	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
27	家族関係と法(その2)	講義・質疑応答	【準備】テキスト 130-137 頁熟読
	一婚姻と離婚・親子	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
28	家族関係と法(その3)	講義・質疑応答	【準備】テキスト 137-140 頁熟読
	一扶養・相続	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
29	授業内試験②(60分)	試験・講義・質疑応答・	【準備】試験準備
	試験出題の趣旨の解説(30分)	リアクションペーパー	【復習】復習ノート作成
30	授業内試験の講評と解説	講評・講義・質疑応答	【復習】テキストの通読
	―法学の基礎概念と知識の修得を確認―		

テキスト	伊藤正己・加藤一郎編『現代法学入門』(有斐閣) 編集代表:山下友信・山口厚『ポケット六法・平成 30 年版』(有斐閣)
参考書	松本恒雄ら編『日本法への招待』(有斐閣)
その他	主体的な関心をもって授業に臨んで欲しい。分からない点や疑問がある場合は、どんど
特記事項	ん質問してもらいたい。

科目名	EDU200	: 教育学				担当教員	杉村	美佳
開講期	春	開講時限	火金3限	研究室	4220	オフィスアワー	P.16 を	参照のこと
分類	選択	単位	4	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	発達と教	育、教育思	想、教育。	史、教育問	題、教育改	女革、グロー	ーバル化	と教育
授業の	人間や社会	会にとって	「教育と	は何か」を	と問い、教	育という営	みについ	いて心理学的、思想
概要	的、歴史	的、国際的	りなアプロ	ーチから	探究するこ	ことを通し	て、教育	育学の基礎理論を学
	ぶ。さら	に、いじめ	や不登校	、外国籍児	見童の教育	など現代の	学校教育	育を取り巻く諸問題
	を取り上	げ、その要	医因や社会	的背景、護	果題解決の	方途を探る	。最後は	こ各自が関心のある
						/テーショ:		
達成目標	教育とい	う営みにつ	いて心理	学的、思想	見的、歴史	的、国際的	視点かり	ら探究することを通
		して、教育学の基礎理論を理解し、教育事象を教育学的視点から論理的、批判的に考察						
		することができるようになることを目的とする。						
到達目標	①教育学の諸分野や基礎理論について的確に理解し、概要を説明することができる。							
	②現代の教育を取り巻く諸問題の背景や現状を理解し、課題を論述することができる。							
						_		教育学的視点から
								ことができる。
評価方法	授業時に課すリアクションペーパー (30%)、授業内試験 (30%)、							
	レジュメ・プレゼンテーション(40%)							
評価基準	リマカン、ハペーペー、外面について極楽市家と映上さて外田的に基室でもていてよ							
計価基準	リアクションペーパー:論題について授業内容を踏まえて論理的に考察できているか。							
	授業内試験:授業内容を理解し、設問に対して正確に答えられているか。 レジュメ:参考文献の内容を理解し、教育学的観点から論理的に論述できているか。							
								を準備し、わかりや
				ホイン 下る こよって評			うり付い	C + V用 し、 4ノル・リ ハ
準備学修							習) 時間	間は、平均 180 分が
の時間	求められる		J ,	>1000000		(1日 区	□ / "J F	4100 100 31%

		受業計画	
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
1	教育学とは―教育学の諸分野―	講義・ディスカッション	テキスト pp.38-41 の一読
		リアクションペーパー	配布プリントの復習
2	教育の目的とは	講義・ディスカッション	テキスト pp.45-49 の一読
		リアクションペーパー	配布プリントの復習
3	人間の発達と教育(1)幼児期	講義・DVD 視聴	テキスト pp.41-45 の一読
		リアクションペーパー	DVDの内容の要約・考察
4	人間の発達と教育(2)児童期	講義・DVD 視聴	テキスト pp.27-31 の一読
		リアクションペーパー	DVDの内容の要約・考察
5	人間の発達と教育(3)青年期	講義・ディスカッション	テキスト pp.6-12 の一読
		リアクションペーパー	配布プリントの復習
6	道徳性の発達と教育	講義・ディスカッション	テキスト pp.120-125 の一
		リアクションペーパー	読、配布プリントの復習
7	子ども観・教育観の変遷(1)コメニウ	講義・ディスカッション	テキスト pp.77-80 の一読
	ス・ロック	リアクションペーパー	配布プリントの復習
8	子ども観・教育観の変遷(2)ルソー	講義・ディスカッション	テキスト pp.81-84 の一読
		リアクションペーパー	配布プリントの復習
9	子ども観・教育観の変遷(3)デューイ	講義・DVD 視聴	テキスト pp.85-87 の一読
		リアクションペーパー	DVDの内容の要約・考察
10	幼児教育の思想―フレーベル・モンテッ	講義・DVD 視聴	テキスト pp.87-88 の一読
	ソーリー—	リアクションペーパー	DVDの内容の要約・考察

	授	受業計画	
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
11	明治期の教育(1)―欧米教育情報の受容 と近代学校の誕生―	講義・DVD 視聴 リアクションペーパー	テキスト pp.63-65 の一読 DVD の内容の要約・考察
12	明治期の教育(2)—義務教育制度の成立 —	講義・DVD 視聴 リアクションペーパー	テキスト pp.66-68 の一読 DVD の内容の要約・考察
13	大正期の教育―大正新教育運動の展開―	講義・ディスカッション リアクションペーパー	テキスト pp.69-70 の一読 配布プリントの復習
14	昭和期の教育一戦後の教育制度改革一	講義・ディスカッション リアクションペーパー	テキスト pp.70-72 の一読 配布プリントの復習
15	現代日本の教育改革―学歴主義社会の改 革と生涯学習の推進―	講義・ディスカッション リアクションペーパー	テキスト pp.73-75 の一読 配布プリントの復習
16	諸外国の教育制度	講義・ディスカッションリアクションペーパー	諸外国の教育制度を調べる 配布プリントの復習
17	欧米の自由教育	講義・DVD 視聴 リアクションペーパー	テキスト p.87 の一読 DVD の内容の要約・考察
18	教師論	講義・ディスカッション リアクションペーパー	テキスト pp.90-95 の一読 配布プリントの復習
19	カリキュラム論	講義・ディスカッション リアクションペーパー	テキスト pp.52-57 の一読 配布プリントの復習
20	教育方法論一教育方法の日米比較一	講義・DVD 視聴 リアクションペーパー	配布プリントの一読 DVDの内容の要約・考察
21	グローバル化と教育(1)外国につながる 子どもと国際理解教育	講義・ディスカッション リアクションペーパー	テキスト pp.18-20 の一読 配布プリントの復習
22	グローバル化と教育(2)シティズンシップ教育	講義・ディスカッション リアクションペーパー	日本の市民教育を調べる 配布プリントの復習
23	小括・授業内試験	講義・質疑応答・ 授業内試験	24回目までの授業内容の復習
24	試験の解説・プレゼンテーションの準備	講義・グループワーク	プレゼンテーションの準備
25	学校教育の今日的課題(1)生きる力の育成と PISA 型学力	プレゼンテーション・ 討議・解説	プレゼンテーションの準備 配布レジュメの復習
26	学校教育の今日的課題(2)学力格差	プレゼンテーション・ 討議・解説	プレゼンテーションの準備 配布レジュメの復習
27	学校教育の今日的課題(3)いじめ	プレゼンテーション・ 討議・解説	プレゼンテーションの準備 配布レジュメの復習
28	学校教育の今日的課題(4)不登校・学級 崩壊	プレゼンテーション・ 討議・解説	プレゼンテーションの準備 配布レジュメの復習
29	学校教育の今日的課題(5)特別支援教育	プレゼンテーション・ 討議・解説	プレゼンテーションの準備 配布レジュメの復習
30	学校教育の今日的課題(6)小学校の英語 教育	プレゼンテーション・ 討議・解説	プレゼンテーションの準備 配布レジュメの復習

テキスト	内海﨑貴子 編著『教職のための教育原理』(八千代出版)
参考書	田嶋一他著『やさしい教育原理』(有斐閣アルマ)

科目名	EDU200	: 教育学	· ·			担当教員	栗原	麗羅
開講期	秋	開講時限	火金3限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を	参照のこと
分類	選択	単位	4	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	教育原理、	、教育問題	i、諸外国(の教育、多	文化教育			
授業の	思想的、	歷史的、社	上会学的な	アプローチ	から「教	育・学校と	は何か」	という問いに取り
概要	組むとと	もに、教育	子の基礎	理論を学る	。さらに	、国内外に	おける	学校教育や多文化教
	育に関わ	る課題を即	反り上げ、	多文化共	生社会をど	2える現代(の教育に	2関する理解を深め
	る。また、	、授業毎0)グループ	ディスカッ	/ションと	、各自が関	心のある	る教育事象に関する
	ブックレ	ポートの作	成および	プレゼンテ	ーションを	と行う。		
達成目標								育学に関する知識を
	-					て論理的、	批判的に	こ分析し、その結果
		よび口頭で						
到達目標			• -	—			を作成で	することで、授業お
			-	•	びを省察で		+ + . · /	
						点から比較	考察を行	行い、ブックレポー
== /== /= >+		びプレゼン				明ナッル型	ニット	(100/) II = 7 h 3 /
評価方法			· · · ·	-		関する帷認 ゼンテーシ		(10%)、リアクショ
		— (10%),	ノツクレ	小一下 (3)	5%)、ノレ	センテーシ	' ∃ ✓ (3	33%)
評価基準	リアクシ	ョンペーバ	ペー・授業	内容に関す	ころ問いの	ダラケ 予	習 授	業およびグループデ
						tがることだ		
		•					_	…。 要点をおさえた要約
						=		由を、自身の立場・
		まえて論述	_					- • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
						設定し、複	数の文献	献を基に比較考察を
	行った結	果を、所定	の形式で	レジュメに	まとめるこ	ことができた	こか 。	
	聞き取りる	やすい声の	大きさ・i	速さで、発	表時間を守	子った口頭列	巻表がで	きたか。
準備学修	本科目の-	一回(90 分	分)の授業	のための哲	受業外学修	(予習・復	習)時間	引は、平均 180 分が
の時間	求められん	る。						

	授業計画							
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)					
1	教育とは何か (1)	講義、グループディ	テキストpp.iii~vi、pp.1-					
	- 人間の進化と学習・教育能力-	スカッション	17を読む					
2	教育とは何か(2)	講義、グループディ	pp.17-37 を読み、予習プリ					
	-発達への助成的介入としての教育-	スカッション	ントを解いてくる					
3	学校とは何か (1)	講義、グループディ	pp.39-55 を読み、予習プリ					
	-学校の成り立ち-	スカッション	ントを解いてくる					
4	学校とは何か (2)	講義、グループディ	pp.57-77 を読み、予習プリ					
	- 日本の中世・近代の学校 -	スカッション	ントを解いてくる					
5	学校とは何か(3) -戦後教育改革と教育	講義、グループディ	pp.78-86 を読み、予習プリ					
	爆発ー、予習プリントの確認テスト	スカッション	ントを解いてくる					
6	学校とは何か (4)	講義、グループディ	配布プリントを読んでくる					
	-海外の学校制度-	スカッション						
7	学力とは何か	講義、グループディ	pp.87-99 を読み、予習プリ					
	- 国際的な学力調査の導入-	スカッション	ントを解いてくる					
8	道徳教育の変化	講義、グループディ	pp.99-115 を読み、予習プリ					
		スカッション	ントを解いてくる					
9	シティズンシップ教育	講義、グループディ	配布プリントを読んでくる					
		スカッション						

	授業計画							
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)					
10	学校教育の構想と授業改革、	講義、グループディ	pp.117-132 を読み、予習プ					
	予習プリントの確認テスト	スカッション	リントを解いてくる					
11	教育評価の機能と種類	講義、グループディ	pp.133-148 を読み、予習プ					
		スカッション	リントを解いてくる					
12	授業をつくる	講義、グループディ	pp.151-168を読み、予習プ					
	一様々な授業実践一	スカッション	リントを解いてくる					
13	学校をつくる	講義、グループディ	pp.168-173 を読み、予習プ					
4.4	ー新しい学校をつくる教育運動 - ***********************************	スカッション	リントを解いてくる					
14	教師の仕事(1) - 教師の役割一、	講義、グループディ	pp.177-188 を読み、予習プ					
15	予習プリントの確認テスト	スカッション	リントを解いてくる					
15	教師の仕事(2)	講義、グループディ	pp.188-201 を読む					
1.0	一教師の素質と能力ー	スカッション	ブックレポートの提出					
16	青年期と教育	講義、グループディ	pp.203-217 を読み、予習プ					
17	11.人类大工作准备	スカッション	リントを解いてくる					
17	社会教育と生涯学習	講義、グループディ	pp.219-232 を読み、予習プ					
10	教育への権利と「子どもの権利条約」、	スカッション	リントを解いてくる					
18	教育への権利と「于ともの権利余利」、 予習プリントの確認テスト	講義、グループディ	pp.233-247 を読み、予習プ リントを解いてくる					
19	子どもの権利思想の発展(1)	スカッション 講義、グループディ	ラントを辨いてくる テキスト pp.249-254、					
19	于ともの権利忠忠の発展 (I) -コメニウス・ロックー	神我、クルーノティ スカッション	プキスト pp.249-254、 配布プリントを読んでくる					
20	子どもの権利思想の発展(2)	講義、グループディ	デキスト pp.249-254、					
20	するもの権利心心の先成(2) ールソーー	スカッション	フィスト pp.249-234、 配布プリントを読んでくる					
21	子どもの権利思想の発展(3)	講義、グループディ	テキストpp.249-254、					
21	-ペスタロッチ・フレーベルー	スカッション	配布プリントを読んでくる					
22	学校教育の課題(1)	講義、グループディ	テキスト pp.254-258、					
	-体罰、いじめと不登校-	スカッション	配布プリントを読んでくる					
23	学校教育の課題 (2)	講義、グループディ	配布プリントを読んでくる					
	一生活指導と教育相談一	スカッション						
24	学校教育の課題 (3)	講義、グループディ	テキスト pp.258-261、					
	-特別支援教育-	スカッション	配布プリントを読んでくる					
25	学校教育の課題 (4)	講義、グループディ	配布プリントを読んでくる					
	- グローバリゼーションと教育開発-	スカッション						
26	日本における多文化教育	講義、グループディ	テキスト pp.261-262、					
		スカッション	配布プリントを読んでくる					
27	海外における多文化教育	講義、学生発表(プ	配布プリントを読んでくる					
		レゼンテーション)						
28	社会の変化と教育政策の動向(1)	講義、学生発表(プ	配布プリントを読んでくる					
	ー学習指導要領の改正-	レゼンテーション)						
29	社会の変化と教育政策の動向(2)	講義、学生発表(プ	配布プリントを読んでくる					
	-小学校における英語の教科化-	レゼンテーション)						
30	授業のまとめと振り返り	講義、質疑応答	授業内容の復習を行う					

テキスト	田嶋一・中野新之祐・福田須美子・狩野浩二『やさしい教育原理 第3版』(有斐閣アルマ)
参考書	木村元・小玉重夫・船橋一男『教育学をつかむ』(有斐閣) 広岡義之『新しい教育原理 第2版』(ミネルヴァ書房)

科目名	ECN200	: 経済学	:			担当教員	白瀬	宗範
開講期	春	開講時限	火金2限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を	参照のこと
分類	選択	単位	4	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	経済学、位	価格理論、	ミクロ経済	斉学、マク	口経済学			
授業の 概要	経済学の基礎を学びます。価格理論、ミクロ経済学、マクロ経済学といった各分野を概観し、その理解に必要な数学も学習します。新聞記事なども利用し、理論だけでなく、現実の経済問題への応用も取り入れます。数学や計算の小テストを数多く取り入れます。							
達成目標		る経済事象						ニュースなどで取り
到達目標	・現実の	の基礎理論 経済問題を 経済事象に	経済学の理	理論で理解	できる。			
評価方法	・日々の経済事象に興味を持ち、経済学の理論で説明できる。 授業内の各テストの合計 70%、授業参加 30%。							
評価基準	授業参加	:単なる出 内容を理解	は席だけで	はなく、授	受業中に指		るので、	ているか。 その応答を評価す D討論に積極的に参
準備学修 の時間	本科目の 求められ		う)の授業	のための哲	受業外学修	(予習・復	習)時間	別は、平均 180 分が

	扭	受業計画							
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)						
1	ガイダンス、経済学の学び方、参考書紹介	講義、質疑応答	次回範囲の予習						
2	経済学のための計算・数学①	講義、演習	練習問題あり						
3	経済学が対象とする分野	講義、質疑応答	次回範囲の予習						
4	ミクロ経済学/価格理論①需要と価格	講義、質疑応答	授業内容をテキストで予 習・復習 (第1章)						
5	ミクロ経済学/価格理論②供給と価格	講義、質疑応答	授業内容をテキストで予 習・復習、予習(第2章)						
6	ミクロ経済学/価格理論③各曲線のシフト	講義、質疑応答	授業内容をテキストで予 習・復習、予習(2、3章)						
7	ミクロ経済学/価格理論④価格の決定	講義、質疑応答	授業内容をテキストで予 習・復習、予習(2、3章)						
8	ミクロ経済学/価格理論⑤応用	講義、質疑応答	授業内容をテキストで予 習・復習、予習(2、3章)						
9	これまでの復習と小テスト	講義、テスト演習	小テストの回答をテキスト で確認						
10	経済学のための計算・数学②/①の小テスト	講義、テスト演習	小テストの確認と練習問題						
11	ミクロ経済学/弾力性①弾力性とは	講義、質疑応答	授業内容をテキストで予 習・復習、予習(第3章)						

	技	受業計画	
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
12	ミクロ経済学/弾力性②需給曲線と弾力性	講義、質疑応答	授業内容をテキストで予 習・復習、予習(第3章)
13	ミクロ経済学/弾力性③弾力性の応用	講義、質疑応答	授業内容をテキストで予 習・復習、予習(第3章)
14	ミクロ経済学/市場の失敗と政府の役割 ①市場経済、貨幣	講義、質疑応答	授業内容をテキストで復 習、予習(第5章)
15	ミクロ経済学/市場の失敗と政府の役割 ②資源配分	講義、質疑応答	授業内容をテキストで予 習・復習、予習(第5章)
16	ミクロ経済学/市場の失敗と政府の役割 ③所得分配	講義、質疑応答	授業内容をテキストで予 習・復習、予習(第5章)
17	これまでの復習と小テスト	講義、テスト演習	小テストの回答をテキスト で確認
18	経済学のための計算・数学③/②の小テスト	講義、テスト演習	小テストの確認と練習問題
19	マクロ経済学①GDP 入門	講義、質疑応答	授業内容をテキストで予 習・復習、予習(第6章)
20	マクロ経済学②GDPの構成	講義、質疑応答	授業内容をテキストで予 習・復習、予習(第6章)
21	マクロ経済学③財政政策	講義、質疑応答	授業内容をテキストで予 習・復習、予習(第7章)
22	マクロ経済学④金融政策	講義、質疑応答	授業内容をテキストで予 習・復習、予習(第7章)
23	マクロ経済学⑤為替レートの研究	講義、質疑応答	授業内容をテキストで予 習・復習、予習(第7章)
24	これまでの復習と小テスト	講義、テスト演習	小テストの回答をテキスト で確認
25	経済学のための計算・数学④/③の小テスト	講義、テスト演習	小テストの確認と練習問題
26	経済学の諸問題/途上国支援・DVD	DVD 視聴と質疑応答	テーマを各自整理、関連新 聞記事など調べる
27	経済学の諸問題/日本経済①・DVD	DVD 視聴と質疑応答	テーマを各自整理、関連新 聞記事など調べる
28	経済学の諸問題/日本経済②・DVD	DVD 視聴と質疑応答	テーマを各自整理、関連新 聞記事など調べる
29	総合テストとこれまでの復習	講義、テスト演習	理解度の確認
30	これまで学習した内容に関する質疑応答 とディスカッション	講義・ディスカッシ ョン	ディスカッションの準備

テキスト	岩田規久男『経済学への招待』(新世社)
参考書	岩田規久男『経済学を学ぶ』(ちくま新書)

科目名	BUS200:	: 経営学				担当教員	白瀬	宗範
開講期	秋	開講時限	火金4限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を	参照のこと
分類	選択	単位	4	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	経営学、	戦略論、組	織論、マー	ーケティン	グ、簿記・	会計学、則	才務分析	
授業の	経営学の	基礎を学び	ぎす。企	業理論の基	基礎から始	まり、広範	な経営	学の理論を体系的に
概要	概観しま	す。理論だ	ごけでなく	ケーススタ	アディも重	視し、映像	や新聞記	記事などの各種コン
	テンツも	活用します	。経済学	同様、数字	アやデータ	の取り扱い	も重要で	であるため、経営学
	のための刻	数学、統計	学の基礎を	も学習する	予定です。			
達成目標				-				企業に関する諸事
	I				会計学•	財務分析の	基礎理語	論を用いて理解し、
		明できるよ						
到達目標				_		基礎を理解す	ける。	
			•	•	解を深める			
						の企業観る		-
評価方法		•					席だけ	ではなく、授業中に
	指名・質問	問するので	、その応答	答を評価し	ます。) 30	% ₀∘		
== !== ++ :#	Her Lan	, o , ===	LHZ) \	~ W 777)		. 1	11.) - 34.)	N N N N N.
評価基準								述できているか。ま
		•				是出している	- 0	
						て説明できて		-
							, -	で、その応答を評価
	1			ての内容を	は説明でき	るか。また	、字生	司士の討論に積極的
2# 1# 24 life		しているか	_	1 1 1 C L	고 개시 위 기기 (는	(7 1 1 1 1	지지 \ n + PI	B) 上 五
準備学修			がが が が が が が か が か が か か か か か か か か か	いための形	支 兼外字修	(丁智・復	智) 時間	間は、平均 180 分が
の時間	求められる	<u>ත</u>						

		受業計画							
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)						
1	ガイダンス、経営学の学び方、参考書紹介	講義、問題演習	次回範囲の予習						
2	経営学の基礎①ビジネス記事の読み方	講義、質疑応答	プリントによる理解の確認						
3	経営学の基礎②株式会社とは	講義、質疑応答	プリントによる理解の確認						
4	経営学の基礎③日本的経営の実例	講義、質疑応答	プリントによる理解の確認						
5	経営学のための数学①百分率と経営学	講義、小テスト	練習問題あり						
6	経営戦略論①ビジョンとは	講義、質疑応答	プリントやノートで授業内 容を予習・復習						
7	経営戦略論②戦略とストーリー	講義、質疑応答	プリントやノートで授業内 容を予習・復習						
8	経営戦略論③戦略実例	講義、質疑応答	プリントやノートで授業内 容を予習・復習						
9	経営学のための数学②速度算と経営学	講義、問題演習	練習問題あり						
10	マーケティング①ターゲティング	講義、質疑応答	プリントやノートで授業内 容を予習・復習						

	授業計画							
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)					
11	マーケティング②マーケティング手法	講義、質疑応答	プリントやノートで授業内 容を予習・復習					
12	マーケティング③マーケティングの実例	講義、質疑応答	プリントやノートで授業内 容を予習・復習					
13	これまでの復習と中間テスト	講義、小テスト	模範解答と照合					
14	経営組織論①モチベーション	講義、小テスト	プリントやノートで授業内 容を予習・復習					
15	経営組織論②リーダーシップ	DVD 視聴、講義	プリントやノートで授業内 容を予習・復習					
16	経営組織論③チームワーク	DVD 視聴、講義	プリントやノートで授業内 容を予習・復習					
17	経営学のための数学③損益算と経営学	DVD 視聴、講義	練習問題あり					
18	会計学&財務分析①財務諸表	DVD 視聴、講義	プリントやノートで授業内 容を予習・復習					
19	会計学&財務分析②財務分析	プレゼンテーション と質疑応答	プリントやノートで授業内 容を予習・復習					
20	会計学&財務分析③練習問題による演習	プレゼンテーション と質疑応答	プリントやノートで授業内 容を予習・復習					
21	経営学のための数学、小テストとこれま での復習	プレゼンテーション と質疑応答	模範解答と照合					
22	これまでの復習と中間テスト	講義、質疑応答	模範解答と照合					
23	ケーススタディ①コンプライアンス	DVD 視聴、講義	Webによる講義内容の確認					
24	ケーススタディ②CSR	DVD 視聴、講義	Webによる講義内容の確認					
25	ケーススタディ③ディズニーランド	DVD 視聴、講義	Webによる講義内容の確認					
26	ケーススタディ④日本企業の歴史	DVD 視聴、講義	Webによる講義内容の確認					
27	レポート・プレゼンテーションと演習①	プレゼンテーション と質疑応答	プレゼンテーションの内容 を Web で確認					
28	レポート・プレゼンテーションと演習②	プレゼンテーション と質疑応答	プレゼンテーションの内容 を Web で確認					
29	レポート・プレゼンテーションと演習③	プレゼンテーション と質疑応答	プレゼンテーションの内容 を Web で確認					
30	総評とレポート提出	講義、質疑応答	各自の理解確認					

 テキスト
 特に指定しません。適宜プリント(経営学各分野の基礎、関連記事、ケーススタディ等に関する資料)を配布します。

 参考書
 榊原清則『経営学入門(上)(下)』(日経文庫)

科目名	SWF200	: 社会福	至私入門			担当教員	栃本 一三郎,寺田 誠
開講期	秋	開講時限	金 2・3 限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を参照のこと
分類	選択	単位	4	標準受講年次	1・2年	連絡先	
キーワード	社会福祉	の広がりと	深さ、社会	会政策、主	体としての)社会福祉、	客体としての社会福祉
授業の	社会福祉	についての	基礎的理	解のために	こ入門的か	つ刺激的な	授業を行います。今までの
概要	福祉観が	一変するて	ごしょう。	テキストに	はもちろん	ですが、企	業や地域の福祉の最前線の
	議論、ま	た正確で確	匡実な知識	(の取得法	;)、物事を	深く理解す	てるための訓練の場とすると
	ともに、	大手企業や	P大学進学	、留学を目	目指す学生	にとっても	「必須の知識としての社会
							知識」を教授します。
達成目標							、①社会保障も視野におい
	* *						一礎的知識を得るとともに②
		•					:会福祉や社会保障、社会問
							来るようになる。
到達目標							、さらに人に説明できるよ
	,						方が出来るようになる。学
== /= >-					るようにな		
評価方法							参加 (15%)、③授業毎のリ
	<i> </i>	<i></i>	(15%),	少 期木硃的	图(2,500 子	・以上レから	-ト) (50%)
評価基準	上記の証	価方法の宝	合に広じ	た合計占り	· 〕成績誣	価を行う	①国内外の社会福祉や社会
们崛坐十			–		, ,		200 字以上)を付ける。提出
				··· ·			を受けるのではなく予習・
							つつ評価する。③自分なり
							しながら記述。コメントの
	内容によ	り理解度を	見て評価	。疑問点に	は次の授業	で解説する	。④配付資料や紹介した文
	献をもと	に自分が関	心を寄せ	るテーマに	こついて、	講義やディ	スカションで得た視点やア
	プローチ	を使いなが	ら自分のる	考えをきち	んと論じる	ることができ	きるかを判断し評価。
準備学修	本科目の	一回(90 分	分)の授業	のための控	受業外学修	(予習・復	習) 時間は、平均 180 分が
の時間	求められ	る。					

	授業計画								
			淮供学校(圣羽,海羽)						
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)						
1	イントロダクションー講義の進め方、テ	講義、ディスカッション	テキスト序章を予習						
	キストの読み方	リアクションペーパー							
2	社会福祉とは何か①-社会福祉と社会保	講義、新聞切抜き提	テキスト第1章第1節を予						
	障、社会福祉の基礎概念	出(以下「新聞」)	習、配付資料の復習						
3	社会福祉とは何か②-日本における社会	講義、リアクション	テキスト第1章第2節を予						
	福祉の内容と展開、歴史的連続性	ペーパー、新聞	習、配付資料の復習						
4	社会福祉をどう捉えるか①-学問として	講義、リアクション	テキスト序章、第1章から						
		ペーパー、新聞	第3章までの熟読						
5	社会福祉とは何か③-ソーシャルポリシ	講義、リアクション	テキスト第1章第3-4節を						
	ー、ニーズの種類、社会福祉の資源	ペーパー、新聞	予習、配付資料の復習						
6	社会福祉とは何か④-現金給付と現物給	講義、ディスカッション	テキスト第1章第4節を予						
	付、普遍主義と選別主義、シチズンシップ	リアクションペーパー、新聞	習、配付資料の復習						
7	社会福祉の動向①-少子高齢社会、人口	講義、リアクション	テキスト第2章第1節を予						
	減少社会、これからの人口推計	ペーパー、新聞	習、配付資料の復習						
8	社会福祉の動向②-在宅福祉、地域福祉、	講義、リアクション	テキスト第2章第2-3節を						
	地域包括ケアシステム、NPO	ペーパー、新聞	予習、配付資料の復習						
9	社会福祉をどう捉えるか②-実践者とし	講義、リアクション	テキスト序章、第1章から						
	て	ペーパー、新聞	第3章までの熟読						

	授	受業計画	
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
10	社会福祉をどう捉えるか③一広がり	講義、リアクション ペーパー、新聞	テキスト序章、第1章から 第3章までの熟読
11	社会福祉の動向③-社会福祉 8 法改正、	講義、リアクション	テキスト第2章第4-5節を
• •	社会福祉の基礎構造改革	ペーパー、新聞	予習、配付資料の復習
12	社会福祉の動向④ー社会福祉の基礎構造	講義、ディスカッション	テキスト第2章第4-5節を
	改革、社会福祉法の改正	リアクションペーパー、新聞	予習、配付資料の復習
13	社会福祉の法と行財政①-社会福祉の法	講義、リアクション	テキスト第3章第1節を予
	制度、社会保障、社会福祉6法	ペーパー、新聞	習、配付資料の復習
14	社会福祉の法と行財政②-昭和 25 年勧	講義、リアクション	テキスト第3章第2節を予
	告、社会保障と社会福祉、社会保険	ペーパー、新聞	習、配付資料の復習
15	社会福祉をどう捉えるか④ー深さ	講義、リアクション	テキスト序章、第1章から
10	HAIN DAIR AND	ペーパー、新聞	第3章までの熟読
16	社会福祉をどう捉えるか⑤	講義、リアクション	テキスト序章、第1章から
17	1.人短知の注入行時 12 0 1.人口陸外仕	ペーパー、新聞	第3章までの熟読
17	社会福祉の法と行財政③-社会保障給付費、国民負担率、税と社会保障	講義、ディスカッション リアクションペーパー、新聞	テキスト第3章第3-4節を 予習、配付資料の復習
18	社会福祉の供給体制①-政府部門、民間非営	講義、リアクション	テキスト第4章第1-2節を
10	利部門、民間営利部門、インフォーマル部門	ペーパー、新聞	予習、配付資料の復習
19	社会福祉の供給体制②-供給体制の変遷	講義、ディスカッション	テキスト第4章第3-4節を
	と今後、公私関係、政府間関係	リアクションペーパー、新聞	予習、配付資料の復習
20	社会福祉専門職①-社会福祉の人材の概	講義、リアクション	テキスト第5章第1-2節を
	況、人材確保、感情労働	ペーパー、新聞	予習、配付資料の復習
21	社会福祉専門職②-社会福祉の国家資	講義、ディスカッション	テキスト第5章第3-4節を
	格、専門職と倫理、継続教育	リアクションペーパー、新聞	予習、配付資料の復習
22	社会政策の重要性①-社会のデザイン	講義、リアクション	テキスト序章、第1章から
00		ペーパー、新聞	第7章までの熟読
23	社会福祉援助技術ー社会福祉援助技術を 学ぶ視点、基本的要素	講義、リアクション	テキスト第6章を予習、配
21	子 か 祝 忌 、 基 本 的 妥 素 社 会 政 策 の 重 要 性 ② 一 国 の デ ザ イ ン	ペーパー、新聞 講義、リアクション	付資料の復習 テキスト序章、第1章から
24	性会域界の重要性の 国の / リイン	ペーパー、新聞	第7章までの熟読
25	利用者の視点からみたサービスの利用支	講義、リアクション	テキスト第7章を予習、配
20	援①ー事業者の情報、第三者評価	ペーパー、新聞	付資料の復習
26	社会福祉の重要性③ー社会福祉のデザイ	講義、リアクション	テキスト序章、第1章から
	>	ペーパー、新聞	第7章までの熟読
27	利用者の視点から見たサービスの利用支	講義、ディスカッション	テキスト第7章を予習、配
	援②-苦情解決、権利擁護	リアクションペーパー、新聞	付資料の復習
28	社会福祉の重要性④-現場のデザイン	講義、リアクション	テキスト序章、第1章から
		ペーパー、新聞	第7章までの熟読
29	まとめ①-あらためてテキスト序章を読	講義、ディスカッション	テキスト序章を今一度復習
00	t	リアクションペーパー、新聞	ことも1 岸本さん - 南伊豆
30	まとめ②-新しい視点とは何か	講義、ディスカッション	テキスト序章を今一度復習
	期末課題提出	リアクションペーパー、新聞	

テキスト	栃本一三郎編(2006)『新しい視点で学ぶ社会福祉-保育士を志す人のために』(光生館)
参考書	岩田正美・上野谷加代子・藤村正之『ウェルビーング・タウン 社会福祉入門改訂版』 (有斐閣アルマ)
その他	*栃本:1,4,9,10,15,16,22,24,26,28,29,30回(予定)
特記事項	寺田:2,3,5,6,7,8,11,12,13,14,17,18,19,20,21,23,25,27回(予定)

科目名	JRN201:	マスメ	ディア論			担当教員	沈	霄虹
開講期	春/秋	開講時限	月木5限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16	を参照のこと
分類	選択	単位	4	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	マスメデ	ィアの歴史	リ、メディ	ア理論、シ	ジャーナリ	ズム、メデ	ィア	リテラシー、ネットリ
	テラシー、	. 情報社会	、東アジ	ア諸国・地	域のメディ	イア		
授業の	現代社会は	は情報に溢	れた社会	、それも<	高度情報	社会>と言	われ	ている。一人一人に情
概要	報をもた	らしてくれ	る流通経	路がある。	情報の流	通経路とい	うと	、通常、テレビ、新聞
	などマス	メディアを	言うが、	インターネ	ベットの普	及によって	、そ	の影響力も軽視するこ
	とができ	ない。この	講義は、	マスメディ	アの歴史	、理論をベ	ース	にし、現代情報社会の
	-			IS を考察す				
達成目標	マスメデ	ィア歴史、	理論、現	状を理解す	る上で、	新聞、テレ	ピ、	ネット上のニュースに
	能動的に担	妾し、メデ	ィア及び	ネットリテ	ラシーを高	事める。		
	I m alla							
到達目標			•			- • • • • •		化社会の中で、情報、
						=		日本だけではなく、中
								メディア、ネットメデ
== /== -+- >+						きるようにな		00// 計四日本 12 1
評価方法) 、 ▶りー	クンヨツン	(20	0%)、▶課題レポート
三亚/亚甘油	(15%)、▶期末のレポート(25%) ▶出席・リアクションペーパー:毎回、講義の要点、自分の意見を分かりやすく説明する							
評価基準								ガかりやすく説明する レビニュースを事例に
			=				_	
							-	▶課題レポート:講義 (ことができたか。▶期
	-							、ことかできたが。▼朔 の感想、意見、提案を
		ート:至14 ができたか		· · ·	` / 1 / (L.	刈して日辺	なり	い心心、思凡、近条で
 準備学修					5 業 从 学 修	(予翌 . 省	고고 \ F	
	アナルコロ ワノ	101 (70)	ュルーマノコマー ズ					

	扫	受業計画							
	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)						
1	オリエンテーション	授業内容の紹介・講義、	参考書の紹介						
	マスメディアとは何か	リアクションペーパー							
2	マスメディア論の系譜 I:メディア理論	講義・リアクション	講義の内容復習、メディア						
	の歴史と発展(欧米)①	ペーパー	理論の参考書を読む						
3	マスメディア論の系譜 I:メディア理論	講義・リアクション	講義の内容復習、メディア						
	の歴史と発展(欧米)②	ペーパー	理論の参考書を読む						
4	マスメディア論の系譜Ⅱ:メディア理論	講義・リアクション	講義の内容復習、メディア						
	の展開(日本)	ペーパー	理論の参考書を読む						
5	活字メディア 1:新聞	講義 (資料配布)・リ	講義の内容復習、新聞記事						
		アクションペーパー	を読む						
6	活字メディア 2:雑誌	講義 (資料配布)・リ	講義の内容復習、新聞記事						
		アクションペーパー	を読む						
7	活字メディア3:新聞ジャーナリズム	講義・リアクション	講義の内容復習、新聞記事						
		ペーパー	を読む						
8	活字メディア4:日本の現状(新聞・雑誌)	講義・リアクション	ワークショップ準備、新聞						
		ペーパー	記事を読む						
9	活字メディア5:東アジア諸国・地域(中	ワークショップ・デ	次回講義資料予習、新聞記						
	国・香港・シンカポール・台湾) の現状	スカッション	事を読む						
10	ワークショップ1:新聞記事の紹介	講義(映像)・リアク	講義の内容復習						
		ションペーパー							

	授業計画								
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)						
11	電波メディア1:映画	講義(映像)・リアク	講義の内容復習、テレビニ						
		ションペーパー	ュースを見る						
12	電波メディア 2: 放送(ラジオ・テレビ)	講義(映像)・リアク	講義の内容復習、テレビニ						
		ションペーパー	ュースを見る						
13	電子メディア3:放送ジャーナリズム(テ	講義 (写真、映像)・	ワークショップ準備、テレ						
	レビ)	リアクションペーパー	ビニュースを見る						
14	電波メディア4:日本(映画、テレビ)	講義(写真、映像)・	講義の内容復習、テレビニ						
		リアクションペーパー	ュースを見る						
15	電波メディア5:東アジア諸国・地域の現状	ワークショップ・デ	講義の内容復習、テレビニ						
	(中国・香港・シンガポール・台湾) の現状	スカッション	ュースを見る						
16	ワークショップ 2: テレビニュースを事例	講義(映像)・リアク	講義の内容復習						
	に議論	ションペーパー							
17	情報社会とインターネット1:メディアと	講義(映像)・リアク	講義の内容復習、ネットニ						
	してのコンピュータ	ションペーパー	ュースを見る						
18	情報社会とインターネット2:インターネ	講義・リアクション	講義の内容復習、ネットニ						
	ットと社会	ペーパー	ュースを見る						
19	情報社会とインターネット 3:SNSの社会	講義・リアクション	ワークショップの準備、ネ						
	影響力	ペーパー	ットニュースを見る						
20	情報社会とインターネット4:日本の現状	講義・リアクション	講義の内容復習、ネットニ						
0.1		ペーパー	ュースを見る						
21	情報社会とインターネット5:東アジア諸国・地	ワークショップ・デ	講義の内容復習、ネットニ						
00	域(中国・香港・シンガポール・台湾)の現状	スカッション	ュースを見る						
22	ワークショップ 3:SNS、ブログを事例に	講義・リアクション	講義の内容復習、ネットニ						
00	議論	ペーパー	ュースを見る						
23	個別テーマ1:メディアと政治	講義・リアクション	講義の内容復習、参考書籍						
0.4	MINIO O O O O O O O O O O O O O O O O O O	ペーパー	を読む						
24	個別テーマ2:メディアと文化	講義・リアクションペーパー	講義の内容復習、参考書籍						
0.5	/mпи 1 - 1 - Л		を読む						
25	個別テーマ3:メディアと社会	講義・リアクションペーパー	講義の内容復習、参考書籍						
0.0	МПП - A) М . — П — — .		を読む						
26	個別テーマ4:メディアリテラシー	講義・リアクションペーパー	講義の内容復習、参考書籍						
27	(欧米) 個別テーマ 4:メディアリテラシー		を読む						
27	個別アーマ4:メティアリテフシー (日本)	講義・リアクションペーパー	課題レポートの提出						
20	(ロ本) マスメディア論の再考 1:グロバールメデ	講義・リアクション	講美の内容省羽 女女事练						
28		講莪・リナクンヨン ペーパー	講義の内容復習、参考書籍 を読む						
20	ィア論 マスメディア論の再考 2:発展途上国メデ	講義・リアクション	を就む 最終レポートの準備、参考						
29	マスメディア論の冉考 2:発展途上国メディア論(制度・政策・産業)中国を事例に	講義・リチクンョン ペーパー							
20									
30	総括	講義 (映像)・リアク ションペーパー	講義の内容復習						
		V 3 V * \ / \ / \ / \ / \ / \ / \ / \ / \ / \							

テキスト	指定テキストは使用せず、授業内容に関するプリントおよび関連資料を配布する。
参考書	吉見俊哉『メディア文化論』(有斐閣アルマ) 吉見俊哉・水越伸『メディア論』(放送大学教育振興会) 田崎篤郎・児島和人『マス・コミュニケーション効果研究の展開』(北樹出版)
その他 特記事項	関心を持って、常に新聞を読むことと、テレビニュースを見ること。

科目名	COM101	: 基礎=	コンピュー	ーター演習	Z E	担当教員	森本	貴之
開講期	春	開講時限	火2限 火3限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 をす	参照のこと
分類	選択	単位	2	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	コンピュ	ーター,情	報リテラ	ンー、情報	処理, Wor	rd, Excel,	PowerPo	int
授業の	コンピュ	一ターを利	川用して、	情報を収集	(・処理し	、文書にま	とめ、こ	プレゼンテーション
概要	を行うた	めの基礎的	な技法に	ついて実習	習を通じて	学ぶ。また	、ネッ	ト上におけるモラル
	やセキュ	リティをは	じめとする	る、知って	おくべき情	青報リテラミ	ンーにつ	いて学ぶ。
法代口插	上半生な	1 ア払ム 1	し、して西	+ ナルフー	7 \ / l=0 .	カーナ、毛川田	したほお	報処理の基本を身に
達成目標		して社会が とを目的と		水される。	1/[1-	グーを利用	した相当	地処理の基本を身に
	171) a c	< 名 目 D J C	9 D ₀					
到達目標	• 情報分	野における	基本的かっ	つ汎用的な	リテラシー	- -を習得する	<u> </u>	
		•		*		トーを身にく		践する。
	・文書作	成、データ	′処理、プ	レゼンテー	ーションの	ためのソフ	トウェフ	アの基本操作を習得
	する。							
評価方法	授業ご	との演習課	題 55%、					
	・単元末の	の総合課題	[45% (内	訳:Word	を使用した	こレポート作	F成 15%	S、Excel を使用した
						/テーショ:		
評価基準						ごけ理解でき		
								れるかどうか。
				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		≝が実現でき		
				11.	骨報を基に	発表のため	の資料を	を作成し、他者にど
74 HL 337 LE		云えること			- VII. 11 V/ 11 ·	(→ ਹਰ '':	==\ =!==	H. 7 11 12 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
準備学修			分)の授業	のための哲	受業外学修	(予習・復	営) 時間	間は、平均 180 分が
の時間	求められん	る。						

	技	受業計画						
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)					
1	PC(Windows)の基本操作	解説、PC 実習	実習で使用する PC アカウ					
			ントの準備					
2	Word による文書作成(1)	解説、PC 実習	課題の作成					
	Word の基本操作、基本的な文書の作成							
3	Word による文書作成 (2)	解説、PC 実習	課題の作成					
	文書の編集、書式設定等							
4	Word による文書作成 (3)	解説、PC 実習	課題の作成					
	表の作成・編集、図の挿入等、総合演習							
5	Excel による表計算(1)	解説、PC 実習	課題の作成					
	Excelの基本操作、表の作成・編集							
6	Excel による表計算 (2)	解説、PC 実習	課題の作成					
	関数の利用等							
7	Excel による表計算 (3)	解説、PC 実習	課題の作成					
	データ処理と統計処理							
8	Excel による表計算(4)	解説、PC 実習	課題の作成					
	グラフの作成							
9	Excel による表計算 (5)	解説、PC 実習	課題の作成					
	条件付き書式等、総合演習							
10	PowerPoint によるプレゼンテーション資	解説、PC 実習	課題の作成					
	料の作成(1)							

	授業計画								
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)						
11	PowerPoint によるプレゼンテーション資料の作成(2)	解説、PC 実習	課題の作成						
12	PowerPoint によるプレゼンテーション資料の作成(3)	解説、PC 実習	プレゼンテーション資料の 作成および発表の準備						
13	PowerPoint によるプレゼンテーションの 実演(1)	発表、相互評価	発表の準備						
14	PowerPoint によるプレゼンテーションの 実演(2)	発表、相互評価	発表の準備						
15	PowerPoint によるプレゼンテーションの 実演 (3)	発表、相互評価	発表の準備						

テキスト	なし。	担当教員が作成した資料	(電子ファイル)	を配付する。

科目名	COM101	1: 基礎=	コンピュー	ーター演習	3	担当教員	津垣	正男	
開講期	秋	開講時限	火 3 限 金 3 限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 をす	参照のこと	
分類	選択	単位	2	標準受講年次	1・2年	連絡先			
キーワード	情報処理,	, 情報リテ	ラシー, (Office, Wo	rd, Excel,	PowerPoin	t, Html		
授業の	大学生と	して必要最	低限のコ	ンピュータ	スキルを具	身に付ける7	ための演	習であり、PC ルー	
概要	ムで実際	にパソコン	を動かした	ながら PC	の基本的な	く 操作と情報	見リテラ:	シーを学ぶ。具体的	
	にはパソ	コンの基本	:(主にター	イピング)、	Word, Ex	cel, PowerP	Point の基	基本的な操作、Html	
	の学習を	通じてイン	ターネッ	トの仕組み	を学ぶ。				
達成目標	① A w =	チタイピン	がた色にく	いける					
连风口标	_			=	作を身につ	つける			
	_ /	ページ作成				- 1,7 O o			
到達目標		間に正確な							
	② Word,	Excel, Pov	werPoint O	基本的な材	幾能を用い	た資料(レ	ポート、	資料の整理、発表	
	資料)	の作成を	行うことか	ぶできる。					
	3 シンプ	プルな Web	ページを作	作成するこ	とができる	5 .			
評価方法								ソーシャル投稿非対	
								ある基準を超えるこ	
	とを必須	とする。測	定は何度	も行う。w	eb サイト:	http://www	.pken.cor	n/tool/typing.html	
	冷 羽 钿 眲	・毎回の短	な光にもいい	てるの回の	つ理解度な	けかるため	の治羽書	果題を課す。また、	
							ツノ供 白巾	木烟で味り。また、	
	PowerPoint を用いたプレゼンテーションも行ってもらう。								
	レポート	課題:授業	を Word,	Excel, Po	werPoint,	Html の単元	に分け、	、各単元の最後にレ	
	ポートを								
評価基準	タイピン	グ課題:3	分間で正打	丁率 95%以	上、文字数	女390 以上を	必須と	する。	
	冷羽钿晒	(500/) . +	皇子通りに	担出ファイ	/ ルが作品	ナカアハス	かじるも	、 たカス	
	演習課題(50%):指示通りに提出ファイルが作成されているかどうかをみる。 PowerPointの実演においては、発表準備が十分にできているかどうかをみる。								
	1 OWELL OIL	ルッズ伊に	40 V . C 14,	元以午 佣	14. 1 JJ (C. C	. C (V. 914	C 7 1/1	C ~ と、ろ。	
	レポート	課題(50%):指示通	りに作成る	されている	かどうかを	·みる。 扌	指示通りに作成され	
	ていない	場合は再提	出を求める	る。再提出	の回数は評	平価に影響る	させない	o	
準備学修			分)の授業	のための控	受業外学修	(予習・復	習)時間	間は、平均 180 分が	
の時間	求められ	る。							

授業計画								
テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)						
PC(Windows)の基本操作	PC 実習、解説	アカウントの準備						
キーボード操作とタイピング:	PC 実習、解説	前回内容の復習						
タイピング演習(1)								
テキストエディタによる文章作成:	PC 実習、解説	前回内容の復習						
基本的な操作方法を学ぶ								
Word による文章作成:	PC 実習、解説	前回内容の復習						
基本的な操作方法を学ぶ								
Word による文章作成:	PC 実習、解説	前回内容の復習						
総合演習、タイピング演習(2)								
Excel による表計算:	PC 実習、解説	Word のレポート提出						
関数の扱い、相対参照、絶対参照 など								
	テーマおよび学習内容PC (Windows) の基本操作キーボード操作とタイピング: タイピング演習 (1)テキストエディタによる文章作成: 基本的な操作方法を学ぶWord による文章作成: 基本的な操作方法を学ぶWord による文章作成: 総合演習、タイピング演習 (2)Excel による表計算:	PC (Windows) の基本操作 PC 実習、解説 キーボード操作とタイピング: タイピング演習 (1) PC 実習、解説 テキストエディタによる文章作成: 基本的な操作方法を学ぶ PC 実習、解説 Word による文章作成: 基本的な操作方法を学ぶ PC 実習、解説 Word による文章作成: 総合演習、タイピング演習 (2) PC 実習、解説 Excel による表計算: PC 実習、解説						

	授業計画								
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)						
7	Excel による表計算:	PC 実習、解説	前回内容の復習						
	グラフの作成・複数のシートの操作など								
8	Excel による表計算:	PC 実習、解説	前回内容の復習						
	データベースの操作など								
9	Excel による表計算:ピボットテーブルの	PC 実習、解説	前回内容の復習						
	操作など、タイピング演習(3)								
10	PowerPoint による資料の作成:	PC 実習、解説	Excel のレポート提出						
	基本的な操作など								
11	PowerPoint による資料の作成:	PC 実習、解説	前回内容の復習						
	総合演習、タイピング演習(4)								
12	PowerPoint による資料の作成:	PC 実習、解説	発表の準備						
	プレゼンテーションの実演		PowerPoint のレポート提出						
13	HTMLによる Webページの作成:	PC 実習、解説	前回内容の復習						
	HTML 文章の基本構造を学ぶ								
14	HTMLによる Webページの作成:	PC 実習、解説	前回内容の復習						
	画像の表示、リンク関係 など								
15	HTMLによる Webページの作成:	PC 実習、解説	前回内容の復習						
	総合演習、タイピング演習(5)		Html のレポート提出						

テキスト 『学生に役立つ Word & Excel & PowerPoint』(FOM 出版)

科目名	MTH200): 数学				担当教員	津垣 正男
開講期	秋	開講時限	火金2限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を参照のこと
分類	選択	単位	4	標準受講年次	1・2年	連絡先	
キーワード	数学、統	計学、適性	検査、SPI	、非言語前	七力、数的:	処理	
授業の	統計学と	は、大きな	データか	ら一部を払	支き取り、	その抜き取	ったデータの性質を調べる
概要	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						ものである。
							業計画参照) をできるかぎ
			-				見される非言語能力(数学)
\+ -\\ \		ついての解					- > 2.4
達成目標							りかを知る。
到達目標		験で必要と なデータの					とでデータの性質を把握す
判廷日保		たノークリ ができる。			#左はこと	可昇りるこ	とてノーグの注具を記述り
		=			一の抜き取	ったデータ	に対し推定・検定の計算を
							る。(推測統計)
						こができる。	=
評価方法	演習:609	%					
	適性試験	・SPI:毎回	回の授業で	実際の適性	生試験・SP	Iと同様の肝	形式の提出課題を課す。
	統計学:	毎回の授業	で各回の	テーマに関	する提出語	果題を課す。	
	適性試験・SPI、統計学の提出課題の評価は共に「考え方が理解できているかどうか」を 重視するので、途中計算と説明の確認を行う。						
	里悦りるので、本中計算と説明の確認を行う。						
	試験:409	%					
	適性試験	・SPI:実際	祭の適性討	は験・SPI と	に同様の問	題を用いた	試験を行う。ただし、考え
		も行うので				=	
	統計学:	授業内容の	理解の確認	忍をはかる	試験を行う	, ·	
	 試験は、i	適性試験・	SPI と統計	学のそれ	ぞれに対し	て最低2回	行う(合計4回以上)。
評価基準	試験及び	演習課題の	得点で評価	西を行う。	詳細は初回	回授業で説明	月する。
準備学修			分)の授業	のための哲	受業外学修	(予習・復	習)時間は、平均 180 分が
の時間	求められる	る。					

	授業計画								
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)						
1	統計学について	講義、演習	ノートの準備						
	適性試験・SPI について								
2	統計学:	講義、演習	前回内容の復習						
	平均と分散								
3	適性試験・SPI:	講義、演習	前回内容の復習						
	推論								
4	統計学:	講義、演習	前回内容の復習						
	エクセルを用いた平均と分散の復習								
5	適性試験・SPI:	講義、演習	前回内容の復習						
	図形の読み取り・集合								
6	統計学:	講義、演習	前回内容の復習						
	信頼区間 (母分散が既知の場合)								
7	適性試験・SPI:	講義、演習	前回内容の復習						
	順列・組み合わせ								

	授業計画								
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)						
8	統計学:	講義、演習	前回内容の復習						
	信頼区間 (母分散が未知の場合)								
9	適性試験・SPI:	講義、演習	前回内容の復習						
	ここまでの演習								
10	統計学:	講義、演習	ここまでの内容の復習						
	ここまでの確認・試験								
11	適性試験・SPI:	講義、演習	ここまでの内容の復習						
	ここまでの確認・試験								
12	統計学:	講義、演習	試験の復習						
	試験の解説・カイ2乗検定								
13	適性試験・SPI:	講義、演習	試験の復習						
	試験の解説・確率								
14	統計学:	講義、演習	前回内容の復習						
	カイ2乗検定の演習								
15	適性試験・SPI:	講義、演習	前回内容の復習						
	料金の割引・損益算・分割払い・仕事算								
16	統計学:	講義、演習	前回内容の復習						
. •	母平均の検定	1174X(1)(L)							
17	適性試験・SPI:	講義、演習	前回内容の復習						
. ,	速さ・距離・時間								
18	統計学:	講義、演習	 前回内容の復習						
	母平均の検定の演習	m 421 1只日							
19	適性試験・SPI:	講義、演習	 前回内容の復習						
13	割合・比・代金の清算								
20	統計学:	講義、演習	前回内容の復習						
20	対応のない平均の差の検定								
21	適性試験・SPI:	↓ □講義、演習	前回内容の復習						
	資料の読み取り・長文読み取り計算								
22	統計学:	講義、演習	前回内容の復習						
	対応のある平均の差の検定								
23	適性試験・SPI:	講義、演習	 前回内容の復習						
20	整数の推測・グラフの領域	冊我、150日							
24	統計学:	講義、演習	前回内容の復習						
24	平均の差の検定の演習	冊我、150日							
25	適性試験・SPI:	講義、演習	 前回内容の復習						
23	物の流れと比率・装置と回路	一	削凹円分仮目						
26	統計学:	講義、演習	ここまでの内容の復習						
20	ここまでの確認・試験								
27	適性試験・SPI:	講義、演習	 前回内容の復習						
21	適性訊練・SPI: ここまでの演習		別型内分の複百 						
20		華	学験の復習						
28	統計学: 試験の解説・試験と同範囲の問題演習	講義、演習	試験の復習						
20			>> ナベの中央の佐田						
29	適性試験・SPI:	講義、演習	ここまでの内容の復習						
20	ここまでの確認・試験	# 关 242	74 C 24 C 24 C						
30	適性試験・SPI:	講義、演習	試験の復習						
	試験の解説・試験と同範囲の問題演習								

テキスト 向後千春、冨永敦子 著『統計学がわかる』(技術評論社)

科目名	PSY200:	心理学				担当教員	森崎	ひろみ
開講期	春	開講時限	月木3限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を	参照のこと
分類	選択	単位	4	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	心理学の	歴史、心 理	学研究法、	認知心理	学、臨床心	心理学、社会	会心理学	
授業の	心理学の	幅広い領域	を概観し	ながら、人	間の心に	ついて、心	理学的	な視点から理解を深
概要	めます。	基本的に請	葬義形式で	すが、事育	かの課題学	習をもとに	発表する	る機会を設けます。
	なるべく	多くの発言	を期待し	ています。	また、授	業内で関連	ある話題	題や参考図書を紹介
	します。							
達成目標	心理学の	基本的な用	語や知識	を習得する	うこと、心	理学的思考	を身に、	つけること、テーマ
	に沿って	論理的に考	えを展開で	できるよう	になること	た習得しる	ます。	
				\ A t .				
到達目標		•				=		主な心理学領域の
	知見から、日頃の人間理解や社会生活に応用して思考できるようになることを目標とし							
	ます。							
評価方法					上積極的な:	授業態度と	毎回の	リアクションペーパ
	一50% 授業内テスト 5 回 50%							
=== /== # #	→ <u>1</u> 22 11 1	マカン・ハ	, . 0 0	を歩うと	4 বুরু ≀	ノヽ. 1 チャロ	(A) (1)	カハの知 たれる 宮田
評価基準								自分の視点から適切
								里解し、適切にまと のキスか じゃかた部
		いさるかと	こりか、て	少上で、元	が用い設問	にこだえる	C & 1/3	できるかどうかを評
*# # # # # # # # # #	価する。	□ (00 /	この複楽	のとよのち	5米型 54%	(マ.羽 <i>/片</i>	지지 / m+ B	即4 平村 100 八小
準備学修			がりの授業	のための形	文美外字修	(丁省・復	智) 時間	間は、平均 180 分が
の時間	求められん	る。						

	j	受業計画						
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)					
1	オリエンテーション:授業の進め方	講義・質疑応答・リ	シラバスの通読					
	心理学概論	アクションペーパー	配布資料の熟読					
2	心理学の方法	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと					
	主な研究法	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる					
3	心理学の歴史(1)	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと					
	起源	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる					
4	心理学の歴史 (2)	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと					
	系譜	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる					
5	心理学の歴史 (3)	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと					
	発展	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる					
6	第一回試験	試験・リアクション	1~5回の授業ノート・資料					
	解答と解説	ペーパー	の復習と試験の見直し					
7	認知心理学(1)	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと					
	認知とは	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる					
8	認知心理学(2)	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと					
	視知覚	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる					
9	認知心理学 (3)	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと					
	注意	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる					
10	認知心理学(4)	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと					
	表象	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる					
11	認知心理学(5)	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと					
	記憶	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる					

	授業計画								
□	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)						
12	第二回試験	試験・リアクション	7~11回の授業ノート・資料						
	解答と解説	ペーパー	の復習と試験の見直し						
13	臨床心理学(1)	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと						
	臨床心理学とは	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる						
14	臨床心理学(2)	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと						
	心理アセスメント	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる						
15	臨床心理学(3)	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと						
	心理療法の理論と技法	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる						
16	臨床心理学(4)	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと						
	心理療法の理論と技法	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる						
17	臨床心理学(5)	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと						
	臨床心理学の実践	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる						
18	臨床心理学(6)	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと						
	臨床心理学の実践	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる						
19	第三回試験	試験・リアクション	13~18回の授業ノート・資						
	解答と解説	ペーパー	料の復習と試験の見直し						
20	社会心理学(1)	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと						
	社会心理学とは	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる						
21	社会心理学 (2)	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと						
	社会の中の個人	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる						
22	社会心理学 (3)	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと						
	対人認知と行動	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる						
23	社会心理学(4)	講義・リアクション	前回授業の確認/資料をもと						
	集団の中の個人	ペーパー・小テスト	に疑問点・不明点を調べる						
24	社会心理学 (5)	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと						
	文化と人間	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる						
25	社会心理学(6)	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと						
	社会現象・社会問題	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる						
26	第四回試験	試験・質疑応答・リ	20~25回の授業ノート・資						
	解答と解説	アクションペーパー	料の復習と試験の見直し						
27	心理学レポート論文の読み方・書き方	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと						
	検索・統計・論文構成など	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる						
28	心理学レポート論文の読み方・書き方	講義・質疑応答・リ	前回授業の確認/資料をもと						
	検索・統計・論文構成など	アクションペーパー	に疑問点・不明点を調べる						
29	第五回試験	試験・リアクション	全体の授業ノート・資料の復						
	解答と解説	ペーパー	習と試験の見直し						
30	全体のまとめと、質疑と補足	補足の講義・質疑応	全体の要点を振りかえる						
	秋学期発達心理学の紹介	答							

テキスト	指定しない。パワーポイント作成の資料を moodle にアクセスして入手すること。
参考書	道又爾著『心理学入門』(勁草書房)、道又爾ら著『認知心理学』(有斐閣)
	下山晴彦『これからの臨床心理学』(東京大学出版会)
	山岸俊男『社会心理学』(新星出版社)
その他	テーマに応じてグループ・ワークを取り入れる。
特記事項	秋学期に発達心理学を履修する学生は、本講を履修しておくとよい。

	l						I	
科目名	PED100:	体育理	論(ウェ	ルネスと	身体)	担当教員	木戸 直美	
開講期	春/秋	開講時限	火 3 限 火 4 限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を参照のこ	- と
分類	選択	単位	2	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	健康、ライ	イフスタイ	ル、スポー	<u>-</u> ーツ、身体	知、身体意	意識、コミニ	ュニケーション	
授業の	ウエルネ	ス (wellne	ss) とは、	世界保健	機関(WH	[O) が国際	的に提示してレ	\る「健康」
概要	の定義を	より広範囲	目な視点か	ら捉えた、	現代にお	ける包括的	は健康観である	る。この授業
	では、「健	は康とは何だ	か?」及び	ド「身体と1	は何か?」	について深	そく言及し、豊か	かなライフス
	タイルを	構築する上	での知識な	や主体的行	動力を身に	こ付けること	とを学ぶ。	
達成目標							タイルを構築す	· ·
	身の健康	観を持つこ	ことができ	る。実際の)日常生活	において自	身の健康観に基	甚づき実行す
	ることが、	, , ,						
到達目標				こついて理				
				-	-		正しく把握す	- 0
					展開し、表	現すること	ができる。それ	いらを日常生
		入すること						
	・オリンピックムーブメント・オリンピックレガシーを意識し、自身とスポーツとの関							
	係について考えることができる。							
評価方法	授業時の和	責極参加 2:	5%、リアクミ	ンョンシート	25%、中間	レポート209	%、期末レポート	30%
評価基準	授業時の1	唐極会加・	授業時の負	能度 欢言	ディスチ	カッション゛	での積極性	
可叫坐牛					•	ファフョン 学びの省察の		
							った。 による記述、約	総合的な論文
	構成	1 291/1	. 44	· 1/E/1, U/C	E PV (CA.F	17 (人寸)		いロロバみ間入
	,	一同(90 名	(1) の授業	のためのキ	受業外学修	(予習・復	習) 時間は、平	均 180 分が
の時間	求められる		4 / · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	()		N I K	H) . 1111100	3 100 /4 %

	拍	受業計画							
□	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)						
1	ガイダンス、ウエルネスの領域	講義・ディスカッシ	ウエルネスの領域について						
		ョン・リアクション	復習						
		シート							
2	健康の概念	講義・ディスカッシ	ディスカッション資料準備						
		ョン・学生発表・リ							
		アクションシート							
3	健康と体力①	講義・ディスカッシ	生活活動調査の準備						
	(生活活動調査)	ョン・リアクション							
		シート							
4	健康と体力②	参加型講義・ペアワ	新体力テストについて予習						
	(新体力テスト)	ーク・リアクション							
		シート							
5	健康の三要素<栄養、運動、休養>①	講義・ディスカッシ	これまでの復習						
	(栄養と食事調査)	ョン・リアクション							
		シート							
6	健康の三要素<栄養、運動、休養>②	講義・ディスカッシ	これまでの復習						
		ョン・リアクション							
		シート							
7	遊び・スポーツ・文化①	講義・ディスカッシ	これまでの復習、						
	(ホイジンガ・カイヨワの遊び)	ョン・リアクション	中間レポート提出						
		シート							

		授業計画	
□	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
8	遊び・スポーツ・文化②	講義・ディスカッシ	これまでの復習
	(現代におけるスポーツの役割)	ョン・リアクション	
		シート	
9	コミュニケーションと身体①	参加型講義・ペアワ	これまでの復習
	(身体知・自然との対話)	ーク・グループワー	
		ク・リアクションシ	
		ート	
10	コミュニケーションと身体②	参加型講義・ペアワ	これまでの復習
	(身体知・他者との対話)	ーク・グループワー	
		ク・リアクションシ	
		<u>-</u> }	
11	スポーツ科学と身体意識	講義・ディスカッシ	これまでの復習、
		ョン・リアクション	身体意識チェックシートの
- 10	A Description of the state of t	シート	記入
12	わたしたちの健康観	講義・ディスカッシ	これまでの復習
	(自身のジェンダーに向き合う)	ョン・リアクション	
10	4 ¬ === # /4 ==	シート	
13	自己調節作用	講義・ディスカッシ	これまでの復習
		ョン・リアクション シート	
14	 総括①	↓ シート参加型講義・ディス	これまでの復習
14	総角① (現代における健康維持増進の方法)	参加空神義・ティス カッション・ペアワ	これまでの復音
	(光)(にわける)医尿粧付増進の方法)	ーク・グループワー	
		ク・リアクションシ	
		ート	
15	総括②	参加型講義・ディス	これまでの復習、
	^^^	カッション・ペアワ	期末レポート提出
		ーク・グループワー	//4/1
		ク・リアクションシ	
		- k	

テキスト	ニュース記事、生活活動調査等の資料を授業時に配布
, ,	
参考書	大学生の健康・スポーツ科学研究会編『大学生の健康・スポーツ科学 改訂版』(道和書院)
	ホイジンガ『ホモ・ルーデンス』(中公文庫)
	カイヨワ『遊びと人間』(講談社学術文庫)
	金子明友『身体知の構造』(明和出版)
	高岡英夫『身体意識を鍛える』(青春出版社)
その他	健康管理を行う。日常生活において自分自身の健康・身体に高い関心を持つ。
特記事項	

科目名	PED110:	体育(球技 1)			担当教員	木戸	直美
開講期	春/秋	開講時限	金3限 金4限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を	参照のこと
分類	選択	単位	1	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	テニス技	能、運動の	発生、身体	本知、コミ	ュニケーシ	/ョン、大会	全運営	
授業の	テニスは	、運動経験	6(初心者	~上級者)	が様々でも	あるが、各	自の技能	能に応じた「できな
概要	い」から	「できる」	への運動	メカニズム	を体得す	ることを学	ぶ。テニ	ニスの基本技能の習
	得、さら	に生涯スオ	ポーツへと	方向づける	うことを目に	的とする。	また、	スポーツ実践を通し
	て健康の流	維持・増進	し、及びコ	ミュニケー	ーション能	力の向上を	目指す。	初心者やこれまで
	体育・ス	ポーツが著	手な学生	も歓迎する	5。評価は、	、以下の基	準に基	づき各自の成長度合
	いで判断							
達成目標	-						-	発展させることがで
	きる。スポーツ実践を通して健康の維持・増進、及びコミュニケーション能力の向上を							
	図る。							
到達目標		の基本技能		-				
		・ゲーム戦術、審判方法を理解することができる。						
					通じたコミ	ミュニケーシ	ンョン方	法を習得する。
	· ·	を楽しむこ		- 0			. 18.5	و کسید در مساور در استان از مساور در مساور در استان در مساور در مساور در مساور در مساور در مساور در مساور در م
						リンピック	レガシー	ーを意識し、自身と
== /== -+- >+	スポーツとの関係について考えることができる。 授業時の積極参加 70%、リアクションシート 30%							
評価方法	授業時の権	<u> </u>	0%、リア:	クションシ	← ► 30%			
評価基準	ガイダン	ス(第一回	授業) 時	こ詳細を説	明する。			
	授業時の種	債極参加:	①~⑦ (5	別記) 各 10)点満点×′	7=70点		
	リアクシ	ョンシート	: 8+9	(別記) =	30 点			

	扭	受業計画	
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
1	ガイダンス、テニスの歴史	体育館に集合	
		リアクションシート	
2	テニス:グリップ、ラケットワーク、ス	ペアワーク、グルー	
	トローク	プワーク	
3	テニス:ストローク(フォアハンド、バ	ペアワーク、グルー	
	ックハンド) ①	プワーク	
4	テニス:ストローク(フォアハンド、バ	ペアワーク、グルー	
	ックハンド)②	プワーク、リアクシ	
		ョンシート	
5	テニス:サービス、サービスレシーブ	ペアワーク、グルー	
		プワーク	
6	テニス:サービス、ボレー	ペアワーク、グルー	
		プワーク	
7	テニス:ミニゲーム①	ペアワーク、グルー	
		プワーク	
8	テニス:ミニゲーム②	ペアワーク、グルー	
		プワーク	
9	テニス:ストロークとラリー	ペアワーク、グルー	
		プワーク	
10	テニス:ダブルスゲーム	ペアワーク、グルー	_
		プワーク、リアクシ	
		ョンシート	

	授業計画							
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)					
11	テニス:ダブルスゲーム(戦術)	ペアワーク、グルー						
		プワーク						
12	テニス:ダブルスゲーム(大会運営)	ペアワーク、グルー						
		プワーク、リアクシ						
		ョンシート						
13	室内スポーツ:FD	ペアワーク、グルー						
		プワーク						
14	室内スポーツ:ミニテニス	ペアワーク、グルー						
		プワーク						
15	メガイベント、オリンピック・パラリン	グループワーク、リ						
	ピックについて	アクションシート						

テキスト	ルールのポイントについて資料配布
参考書	金子明友『わざの伝承』(明和出版) 浅田隆夫『現代の保健体育』(学術図書出版)
その他 特記事項	スポーツウエア・スポーツシューズを着用する。 雨天時は13・14・15回と入れ替える。 健康管理を行う。

科目名	PED111:	体育(球技 2)	担当教員	原川 愛			
開講期	春/秋	開講時限	金2限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を参照のこと	
分類	選択	単位	1	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	運動技能	の構造・成	熟・定着	・適応、球	技、ニュー	-スポーツ、	生涯スポーツ	
授業の 概要	球技は、運動経験(初心者〜経験者)が様々であるが、各自の技能と向き合い、「できない」から「できる」への運動メカニズムを体得することを学ぶ。各スポーツの基礎技術を定着させると共に、コミュニケーション能力も高める。 それぞれの種目の特性を活かし、ゲームを楽しむ。評価は、以下の基準に基づき各自の							
達成目標	成長度合いで判断する。 ゲームに必要な個人の基礎技術を習得し、個人の能力を尊重しながら、コミュニケーション能力を高め、自らの生涯スポーツへと発展させることができる。							
到達目標	・各種目の技術を獲得し、ゲームを楽しめるようになる。 ・ゲームを通じ、コミュニケーション能力を身に付けることができる。 ・ルールや審判方法を理解し、ゲームの運営ができるようになる。 ・オリンピックムーブメントを意識し、自身とスポーツの関係について考えることがで きるようになる。							
評価方法	授業時の積極参加 70%、リアクションシート 30%							
評価基準		積極参加: ョンシート				7=70 点		

	授業計画	
テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
バドミントン(1)基礎技術	ペアワーク	
サーブ、ストローク		
バドミントン(2) 基礎技術	ペアワーク	
フライト		
バドミントン (3) ゲーム	グループワーク・リ	
	アクションペーパー	
卓球(1) 基礎技術	ペアワーク	
ストローク、サーブ		
卓球(2)基礎技術	ペアワーク	
フットワーク		
卓球 (3) ゲーム	グループワーク・リ	
	アクションペーパー	
バレーボール(1)基礎技術	ペアワーク	
パス、サーブ、レシーブ		
バレーボール (2) 基礎技術	ペアワーク	
トス、スパイク、フォーメーション		
バレーボール (3) ゲーム	グループワーク・リ	
	アクションペーパー	
バスケットボール(1)基礎技術	ペアワーク	
パス、ドリブル、シュート		
バスケットボール (2) 基礎技術	ペアワーク	
グループ戦術		
バスケットボール (3) ゲーム	グループワーク・リ	
	アクションペーパー	
	バドミントン (1) 基礎技術 サーブ、ストローク バドミントン (2) 基礎技術 フライト バドミントン (3) ゲーム 卓球 (1) 基礎技術 ストローク、サーブ 卓球 (2) 基礎技術 フットワーク 卓球 (3) ゲーム バレーボール (1) 基礎技術 パス、サーブ、レシーブ バレーボール (2) 基礎技術 トス、スパイク、フォーメーション バレーボール (3) ゲーム バスケットボール (1) 基礎技術 パス、ドリブル、シュート バスケットボール (2) 基礎技術 パス、ドリブル、シュート バスケットボール (2) 基礎技術 グループ戦術	バドミントン (1) 基礎技術 サーブ、ストローク バドミントン (2) 基礎技術 フライト バドミントン (3) ゲーム

	授業計画							
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)					
13	ニュースポーツ(1)	ペアワーク						
14	ニュースポーツ (2)	ペアワーク						
15	ニュースポーツ (3)	グループワーク・リ アクションペーパー						

その他	スポーツウエア・スポーツシューズを着用する。
特記事項	健康管理を行う。

科目名	PED112:	体育(体操)			担当教員	原川 愛	
開講期	春/秋	開講時限	金3限	研究室	4号館2階 講師控室	オフィスアワー	P.16 を参照のこと	
分類	選択	単位	1	標準受講年次	1・2年	連絡先		
キーワード	体操、体	つくり運動	、からだり	まぐし、健	康、体力、	ストレッラ	4、新体操、運動発生	
授業の	身体づく	り、動きつ	がくり、健	康づくりを	中心に、	ストレッチ	体操、リズム体操、	手具体
概要	操を取り	入れながら	、自己の具	身体を知り	、運動の後	と割を理解す	する。	
	手具体操	は主に新体	操競技で	扱う手具を	使用し、	身体の動き	と手具操作を音楽と	一緒に
	実践する。)						
達成目標	「からだ」	を動かす	ことの楽し	で喜ゆる	を知り、自	ら健康や体	:力に配慮し、それら	を保持
	増進してい	いくために	必要な習慣	貫を身につ	ける。			
	新体操の	手具の特性	を理解し、	手具操作	の習得を目	指す。		
到達目標	自己の	体力の向上	こを図り、	生涯を通じ	で継続的	に運動がで	きる資質や能力を高	めるこ
	とがで	きる。						
	• 新体操	の手具の基	本操作を	本得する。				
	・音楽の	リズムや曲	調をとら	えながら身	トにつけた	手具の基礎	技術を組み合わせて	作品を
	構成す	ることがで	·きる。					
	・オリン	ピックムー	-ブメント	を意識し、	自身とス	ポーツの関	係について考えるこ	とがで
	きるようになる。							
評価方法	授業時の積極参加 70%、リアクションシート 30%							
=T /m ++ :/-	ا ت المالات	C+1-++-	@ @ /F	1.13∃\ <i>b</i>				
評価基準) 点満点×′	7=70 点		
	リアクションシート: ⑧+⑨ (別記) =30点							

	‡	受業計画	
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
1	からだほぐし・体力づくり	実技	
2	ストレッチ体操	実技	
3	ストレッチ体操	実技、ペアワーク	
4	ストレッチ体操	実技、ペアワーク、 リアクションシート	
5	手具体操フープ (基本操作)	実技	
6	手具体操フープ(二人組・小グループ)	実技、ペアワーク・ グループワーク、リ アクションシート	
7	手具体操ボール (基本操作)	実技	
8	手具体操ボール (二人組・小グループ)	実技、ペアワーク・ グループワーク、リ アクションシート	
9	手具体操リボン (基本操作)	実技	
10	手具体操リボン (二人組・小グループ)	実技、ペアワーク・ グループワーク、リ アクションシート	

	授業計画								
□	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)						
11	グループによる作品作り①	実技、グループワー							
		ク							
12	グループによる作品作り②	実技、グループワー							
		ク、レポート提出							
13	グループによる作品作り③	実技、グループワー							
		ク							
14	グループによる作品作り④実技試験	実技、グループワー							
		ク、実技試験							
15	作品発表	グループ発表、リア							
		クションシート							

1:1	20 22 20 22 20 22 20 22 20 22 20 22 20 22 20 22 20 22 20 22 20 22 20 22 20 22 20 22 20 22 20 22 20 22 20 22 20 20
一その他	スポーツウエア・スポーツシューズを着用する。
#+ == == ==	かけ が ロナ ケニ
符記争垻	健康管理を行う。